



eラーニング 成功事例集

株式会社 デジタル・ナレッジ

www.digital-knowledge.co.jp

導入事例

▼詳細はこちら

経済産業省 中小企業庁

中小企業の人材育成をEdTech活用で支援！『ビジログ』



プロジェクトの目的

- 中小企業で経営の中核を担うことが期待される中核人材の学びの機会を増やしたい。
- 学ぶ機会や時間が十分でない中核人材に向けて、EdTechを活用した多様な学びのスタイルを提供したい。

EdTechを活用した学びのアプローチ

■ 多様な学びのスタイルを提供

従来型の集合研修に加え、隙間時間で学ぶことを目的にした「マイクロラーニング型」と、成長に必要な気づきを得るための「双方向ライブ型」の3つの学習スタイルにて研修を提供。



ビジログのマイクロラーニング



ビジログの双方向ライブ授業 | パソコンでの受講(左)スマホでの受講(右)



■ 受講率を高める学びへの導線

ログイン後のホーム画面には、自然な流れで受講へと誘導するコースバナーを表示させるなど学びへの導線作りを意識。



ビジログのホーム画面

■ 学びを可視化

学びの進捗や成果を可視化できるのも『ビジログ』の特長。学習前後の理解度の変化や、自身のキャリアに対する考え方が学びによってどのように変わったのかを振り返り、新たな気づきを得ること自体が中核人材育成には重要な要素であると考えた。



ビジログのマイページ | 考えの変化を文字にして表示(左)理解度を数値にして表示(右)

導入事例

お客様サイト <https://makichie.co.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス Know-baton (ノバトン) | Video+ | レディメイドコンテンツ

マキチ工株式会社

社内研修システム導入で社員教育を標準化！全国1位の売上を実現

お客様のニーズ

- 社員教育をOJTで実施しているが、標準化・見える化ができていない。
- コロナ禍で対面教育の機会が減少している。
- 属人化している社内知識・接客メソッドを教材化して全社員にシェアしたい。

導入後の成果

Know-baton (ノバトン) の導入で社内研修システム「マキチエリスキリング」をリリース

- すきま時間でも無理なく学べるシステム構築により、全国34店舗における教育の標準化、効率化を実現。
- 教材作成機能を活用し、店舗の接客メソッドや属人化していた知識を次々に教材化。
- 動画視聴後に確認テストを行うなど、教育効果や受講率を高める受講の流れを定着化。
- 修了者第1号の社員の売り上げが全国1位になるなど効果を上げている。
- レディメイドコンテンツを活用したハラスメント教育等も全社的に実施、包括的な社員教育を実現している。

▼属人化していた知識が人気コンテンツに変身



1番の人気コンテンツは先輩社員が仕事の極意を語るインタビュー動画。各分野に長けたベテラン社員から生きた知見を学べるとあって受講率も高い。これまで属人化していた知識を全社員にシェアできる優良教材となっている。

▼新入社員も受講・実践でお客様から喜びの声



店舗での接客メソッドをまとめた動画コンテンツ。新入社員の石田さんは、忙しい店舗業務の間にコツコツ学び実践したことでお客様から「あなたに頼んでよかった」と喜びの声を頂戴したとか。

▼インタビュー全文をWebで公開中

今後の展望は？

- ・ 研修システムと評価制度を連携させる取り組み
- ・ 接客に限らず、補聴器の調整など技術面を含めたさらなるコンテンツの充実



導入事例

お客様サイト <https://www.ctc-g.co.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス KnowledgeDeliver

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

1,300名もの従業員がコンテンツを作成・発信！
自由に活発な「社内情報共有の場」を実現

お客様のニーズ

- 社内ツール『eSchool』をリニューアルし、全従業員18,000名に自由な情報共有の場として提供したい。
- 最重要要件は「コンテンツの簡単作成」。
- 社内ニーズの高い「動画・スマホ対応」も必須。

導入後の成果

LMS「KnowledgeDeliver」のリプレースで新しい情報共有基盤『eSchool』をリリース！

- あらゆる部署の約1,300名もの従業員が動画を含むコンテンツを自由に作成・配信可能に。
- 常駐先でのリモート受講も可能となったほか、想定外の用途で使われるなど活用が広がっている。
- リプレースから1年半が経過したが、イメージしていた自由に活発な情報共有の場が実現できている。
- 今後はさらなるコンテンツ作成の簡便化により、“全従業員が発信者であり受講者”という状態を目指したい。

「KnowledgeDeliver」採用の決め手は何でしたか？

「改めてほかのシステムやサービスを見てわかったことは、パワーポイントなどのOfficeドキュメントを容易に教材化できるシステムは意外と少ないんだなということです。できるにしても余計なひと手間がかかってしまうものがほとんどでした。また従業員も増えてきましたので、国内のエンタープライズ企業が求めるような機能は必須でした。具体的には受講管理やユーザー管理、人事情報とのAD連携、権限設定、それからマルチデバイス対応やクラウド環境での大規模利用実績、このあたりの項目について20社以上のシステムを見比べて比較検討しました。

その中で、お世辞ではなく「これは当然必要だよね」という機能にすべてOが付いていくシステムは、デジタル・ナレッジさんのKnowledgeDeliverしかありませんでした。最終的にはパワーポイント教材が簡単に作成でき、エンタープライズ要件をすべて満たしていて、かつ今回の必須項目である動画・スマホ対の要件が満たせていたというところでKnowledgeDeliverを採用させていただきました。」

▼インタビュー全文をWebで公開中



伊藤忠テクノソリューションズ
ご担当者様



トヨタ自動車株式会社

「集合研修」から「自学自習・現場OJT主体の教育」への変革を実現

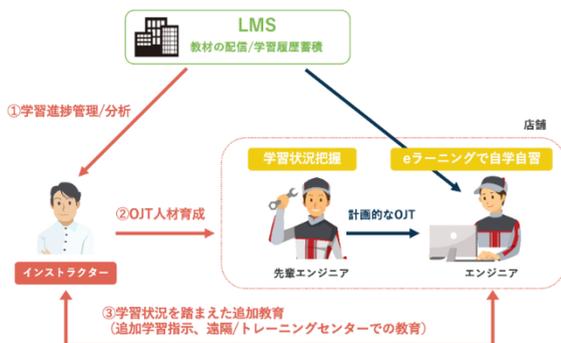
お客様のニーズ

- いままでの集合研修主体の「受動型」教育から、自学自習・現場OJT主体の「能動型」教育にシフトし、より効果的・効率的・魅力的な教育を実現したい。
- 国内外で実施しているエンジニア教育のさらなるグローバル化、利用者拡大を図りたい。

導入後の成果

LMSを活用しエンジニア教育を変革！能動型教育をグローバル展開へ

- リプレイスしたLMS「KnowledgeDeliver」を活用して自学自習・現場OJT主体の教育を実現。
- 世界約70カ国、国内外で35,000人以上が利用するなどグローバル展開を進行中。
- 今後はデータ分析やポイント・ランキング・アバターの導入でさらなる能動型教育の実現を目指す。



eラーニング化をしたのではなく、あくまでも「教育のやり方そのものを変えたい」がコンセプト。その狙い通り、LMSを活用し自学自習、OJT主体の教育を実現できました。



トヨタ自動車
ご担当者様

LMSにはOJTを見える化できるチェックシート機能などを搭載。エンジニアが自学自習をするだけでなく、先輩エンジニアがOJTをしながらLMS上のチェックシートで技能判定を行うことができる。さらにインストラクターが個々の学習状況をLMSで管理・分析し、必要な追加教育を実施するなど効果的に活用されている。

今後の展望は？

- ・ 学習履歴データの分析強化
- ・ ポイント・ランキング・アバターの導入
- ・ 社内のほかの教育へのLMS転用

▼インタビュー全文をWebで公開中



導入事例

お客様サイト <https://www.matsuyafoods.co.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス VRソリューション

株式会社松屋フーズ

OJTをVR化！接客に続き、調理・券売機操作・トラブル対応まで

これまでの主な取り組み

- 2018年、eラーニング本格導入。動画教材活用と共に店舗マニュアルや教育チェックシートを電子化
- 2019年、VRによる接客トレーニングを先行導入
- 2020年、VRに調理・券売機操作・ピーク時の混雑対応やトラブル対応などのプログラムを追加

eラーニング×VRの成果

店長の負担が6分の1に大幅減少！トレーナー不在でも新人アルバイト教育が可能に。

- 新人アルバイトスタッフの入社時教育が「eラーニングによる自己学習」+「VRトレーニング」で実施可能に。店長の実働時間が3時間から30分以下に激減するなど、さまざまな成果を上げている。
- 各店のトレーナーが経験に基づき実施していたOJTをVR化することで、教育の標準化を実現。再現が難しい場面の疑似体験が可能となったことで、従来は難しかった教育や繰り返し訓練も可能となった。
- VRは日本語のほか、中国語、ベトナム語に対応。未経験の外国人のアルバイトスタッフがスムーズに店舗業務に入るための大きな助けになっている。



調理VR。OJTで教えていた内容がすべて網羅されている。
慣れてきたらナレーションなしで動作だけを繰り返し訓練することもできる。

今後の展望は？

- ・まずは松屋でVR研修を浸透させる
- ・他業態での教育などにもVR活用を検討
- ・ゲーム性を取り入れたVRやeラーニングとのさらなる連携で「能動的・自発的に学び働ける仕組み」を実現していきたい。

▼インタビュー全文をWebで公開中



導入事例

お客様サイト <https://www.tsubakimoto.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス KnowledgeDeliver
多言語オプション

株式会社椿本チエイン

10年目に入ったeラーニングの安定運用！



お客様のニーズ

- 社外向け「初級セールスマン講習会」をより多くの方に受講してもらえるよう、eラーニングを導入したい。



10年にわたるeラーニング活用のポイント

社外向け営業講習のeラーニング化を実現

- 2010年に『KnowledgeDeliver』を導入し、「初級セールスマン講習会」のeラーニング版「つばきラクラクWeb講座」を提供開始。2014年には多言語オプションを導入し、海外向けにも展開。
- 「つばきラクラクWeb講座」のコンテンツは毎年丁寧にメンテナンスを実施。「商品の良さを社外の営業さんに伝えたい」という現場の熱意を反映した運用体制が長期的な活用を支えている。



「つばきラクラクWeb講座」のトップ画面。椿本チエインの海外拠点は世界中に広がっており英語版は多くの海外拠点で活用されている。

社内における各種教育にも活用が広がる

- オンプレミス導入により、機密性の高いコンテンツ内容も扱えるようになり活用範囲が拡大。現在では社内の各事業部における専門教育にもeラーニングが活用されている。
- 教材作成マニュアルを完備するなど、誰でもeラーニングを提供・発信できる仕組みを構築。利用者側、提供者側の双方としてeラーニングが定着しており、10年にわたる安定運用の礎となっている。

成功のためのワンポイント

～長きにわたって安定的に活用・運用し続ける秘訣とは～

「eラーニングは社内ポータルから直接飛べるようになっており、セキュリティ教育や意識調査アンケートなどに頻繁に利用していますので、違和感なく使えます。また、eラーニングを使って提供したい内容やテーマがあれば自由に使ってくださというスタンスを取っており、誰かが使って良かったというのを聞いた人からやりたいと手が上がる状況です。教材は、教材作成マニュアルを準備し、誰でも簡単に作れるようにしています。社内の人間はほとんどがPowerPointを使いますので、PowerPointで資料を作った取り込めば教材ができるというKnowledgeDeliverの特長も大きいと思います。利用者側、提供者側の双方としてeラーニングが浸透しているのがポイントではないでしょうか。」(株式会社椿本チエイン 情報システム部 副参事 大村様)



▲インタビュー全文
をWebで公開中

導入事例

お客様サイト <https://www.matsuyafoods.co.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス VRソリューション

株式会社松屋フーズ

国内初(※)！飲食店の接客トレーニングにフルCGを活用したVR導入

VR導入の背景

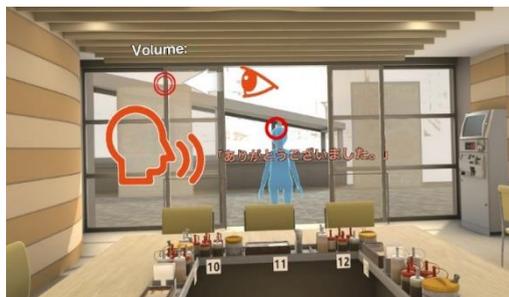
- アルバイト向け接客オペレーションを体感的に学べるツールを導入したい。
- OJTの質を均一化したい。



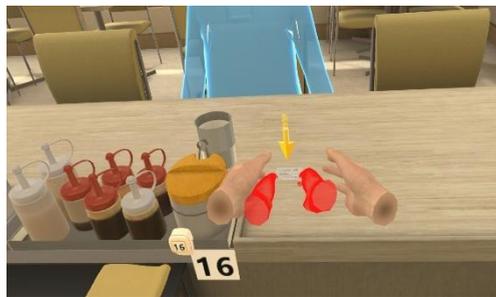
VR活用におけるポイント

松屋の複雑な接客オペレーションを再現したVRトレーニングコンテンツを開発

- アルバイトスタッフの興味を惹き、いかに能動的に取り組んでもらうかに主眼を置いたVR開発を行った。ポイントは以下の3点。
 - ①正しい動作や目線、発声にゲーム感覚で取り組める判定機能
 - ②ヘッドマウントディスプレイを装着するだけで、座ったままでもリアルに体感できるコンテンツ
 - ③仮想空間の中でも迷いなく、かつ能動的なアクションを促進するナビゲーションやナレーション
- 各店舗のトレーナーが経験に基づいて判断していた部分を標準化することで、実店舗の状況や人に左右されない、OJTの質の均一化も実現。



動作や目線、発声など、お客様にとって気持ちのよい接客になるかどうかの重要なポイントを自動判定。クリアしないと前に進めないゲーム性を取り入れた



VR環境の中で迷いなく、かつ能動的なアクションを妨げないようナビゲーションやナレーションに細かい工夫がなされている

今後の展望は？

- ・ 全国1170店舗で導入を進める
- ・ 接客のほか、調理やクレーム対応、社員研修などさまざまな用途へのVR活用を目指す
- ・ 将来的には「能動的に学び能動的に働ける仕組み」をVRを使って実現したい

(※)当社調べ

▼インタビュー全文をWebで公開中



導入事例

関連サイト

<http://www.tadano.co.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス

KnowledgeDeliver
AMSオプション | 多言語オプション

株式会社タダノ

世界大手のクレーンメーカーが進める『eラーニング+VR』

Step① 基本教育にeラーニング導入

クレーンの取り扱いやメンテナンスの基礎教育をeラーニング化。受講率100%を達成！

- 主に社外メカニック（指定サービス工場等）の技術力向上を目的にeラーニング（ASP）を導入。
- 本社の講習を受ける前に入門コース（eラーニング）の100%受講を義務化し、達成。
- 日本語のほか英語、中国語、タイ語等のコンテンツを制作し、海外拠点でも活用へ。

Step② システム統合とカスタマイズ

研修システムを統合、運用効率アップとコスト削減を実現！

- 社内向けeラーニング(オンプレミス)と社外向けeラーニング(ASP) をクラウド環境に統合。
- スマホ受講に対応したインターフェース改善やユーザー管理機能の向上を実施。
- 同時にランニングコストの削減も実現。

Step③ 安全教育にVR活用

「自分の手が巻き込まれる感覚、実際に味わった」

- 事故事例を基にした全12の体感型安全教育を開始。そのうち「ワイヤ交換時の巻き込まれ疑似体験」など6講座でVRを活用へ。

・事故現場にいるように感じ、実際に自分の手が巻き込まれるような感覚を味わいました。

・VRだから安全だとわかっていても怖いと思いました。映像等で受ける講習より分かりやすく貴重な体験ができました。



受講者の声



今後の展望は？

- ・eラーニングとVRの融合（eXラーニング）
- ・故障診断などにおけるVR・ARを使ったトレーニングの実用化
- ・マイクロラーニング×ゲーミフィケーションによるeラーニングの学習効果アップetc

▼インタビュー全文をWebで公開中



導入事例

お客様サイト <https://www.tanaka-megane.co.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス ナレッジデリ | Video+

メガネの田中ホールディングス株式会社

小売業の人材教育にeラーニング！
メガネの田中チェーン 全国110店舗へ一斉教育

導入前の課題

- 知識の詰め込みではなく、知識の活用や実践力（行動変化）を身に付けられるようにしたい。
- リソースを効率的に活用するため、集合研修では実践力の養成に集中したい。
- 基礎となる知識習得はスタッフがいつでも、どこでも学べる環境を整備したい。

導入後の成果

店舗スタッフの教育プログラムにeラーニングを導入

- ASP eラーニング『ナレッジデリ』の導入で、独自資格「アイウェアコーディネーター育成プログラム「TORMA」(Tanaka Optical Retail Management Academy)の知識習得科目の全てをeラーニング化。全国約110店舗の全スタッフに対する一斉教育が可能となった。
- メガネの田中らしいサービス(お客さま体験)を提供するうえで、もっとも重要なブランドの価値観「クレド」を、eラーニングに開講し、クレドベースの行動が習慣化できるようになった。
- 知識教育はeラーニング、その実践はワークショップ(集合教育)やOJTと目的に応じたトレーニング体系を整備することで知識を使いこなすスキルを実践できる体制を整えた。
- 社内ナレッジの共有場所としてもeラーニングは威力を発揮。
- 将来的には小売業全体で通用するような教育プログラムに育てるべくeラーニングをさらに活用していきたい。



アイウェアコーディネーター



「TORMA」のeラーニングコンテンツ

成功のためのワンポイント

～企業様に聞く！ナレッジデリ採用の決め手は？～

「オリジナルの、私たちのトレーニングというものを作り上げたかったので、そこに応えて頂けたのが大きかったですね。いくつか比較対象の他社システムがありましたが、システムとコンテンツがセットになっている“このコンテンツを使ってください”というようなものか、もしくはオリジナルを作ることができるけれども、箱（システム）だけ与えられてあとは好きなようにどうぞと丸投げされるようなものか、どちらかでした。その中で『ナレッジデリ』は、私たちが作ったパワーポイントなどをベースにコンテンツを自由に作ることができ、強調して伝えたいことを音声で追加できるなど、操作も分かりやすかったです。担当営業さんのサポートが手厚く、どこよりも一番私たちの希望に沿ってくださるという風感じられたのも決め手でした。」
(メガネの田中ホールディングス株式会社 HRディレクター 吉田様)

導入事例

お客様サイト <https://www.sawai.co.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス

KnowledgeDeliver | DKクラウド
AMSオプション

沢井製薬株式会社

導入1年目でのべ1万人が利用！

「うちでも使いたい」と他部署の手が挙がるeラーニング



導入前の課題

- すべての従業員に対する教育機会を増やしたい。
- 人事部だけでなく、全社的に活用される教育研修の仕組みを作りたい。



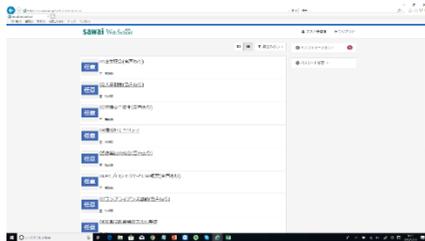
導入後の成果

コンテンツ作成が容易なLMS「KnowledgeDeliver」を導入、 全社的な教育システム『Sawai Web School』開発・運用開始へ

- 導入1年目でのべ約1万人が『Sawai Web School』で研修を受講。集合研修の10倍にあたる教育機会を提供。
- 人事部データベースとLMSの緻密なデータ連携を実現。
- MR教育部門などが積極的に『Sawai Web School』を取り入れるなど、当初の目的であった他部署への広がりや全社的な活用が実現しつつある。



『Sawai Web School』ホーム画面



SWSにログインしたときのホーム画面。
レスポンスデザインでスマホでも受講しやすい。

成功のためのワンポイント

～なぜ、「うちでも使いたい」と他部署の手が挙がるのか？～

「ひとつはコンテンツを簡単に作成できる点、もうひとつは、人事部データベースとLMSを連携させた点が大きかったと思います。今回、弊社の従業員約3,000人分の人事データを、毎日LMSと連携させる仕組みを構築しました。人事部だけで利用するならここまでしなくても良かったかもしれませんが、ですが、全社的に使ってもらうことを最初から意識していましたので、他部署が教育を実施したいときにSWSがどうあるべきかを徹底的に考えました。これこそが『Sawai Web School』が使われる仕組みになるかならないかの大きな分岐点だったと思います。」（沢井製薬株式会社 人事部 人事グループ マネージャー 山川 文仁様）

導入事例

お客様サイト <https://www.chugai-pharm.co.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス

KnowledgeDeliver |
Video+

中外製薬株式会社

必須研修、社内試験、新人導入研修にも。
MR教育を全方位的にカバーするeラーニング



導入前の課題

- 複数のシステムを使用していたが、様々な問題があり効果的に活用できていなかった。
- システム①はコンテンツを見るだけで学習履歴が取れず、学習の実施状況をモニターする機能がなかった。
- システム②で社内ドリルを配信していたが、結果のDLに時間がかかる、データが文字化けするなど集計機能に課題があった。
- 社内統一試験を紙ベースで実施していたが、試験問題の校正・印刷、実施後の集計や分析に多大な費用と時間がかかっていた。
- MR認定センターによって規定されている継続研修の多くを集合教育で行っていたが、その分MRの営業時間が減るといった課題があった。



導入後の成果

MR教育における潜在的な課題にもアプローチ

- eラーニングシステム(KnowledgeDeliver)の導入で営業本部における自己学習システムを一本化。分散していたコンテンツの集約を実現。
- 学習履歴やテスト集計結果の即時ダウンロードが可能となり、上司に対する受験者の迅速な結果フィードバックが可能となった。
- MRが一斉にアクセスする社内統一試験を、一時的なサーバー増設により100%eラーニング化。ペーパーレス化と完全内製化で大幅な時間・コストの削減を実現。
- 研修時間のデータが取れるようになったことで、MR認定センターによって研修時間が規定されている継続研修の一部をeラーニングで実施可能となった。
- 新人導入研修にもeラーニングを導入。出身学部による知識差の標準化に大きく貢献。
- システムのカスタマイズにより、支店独自の教育研修が実施可能となるなどその効果は広がっている。

課題や要望にあわせ柔軟なカスタマイズができるのもKnowledgeDeliverの強み。今回のカスタマイズ内容は？

「各支店の研修を扱う部署に分析や教材作成の権限を付与して、本社だけでなく支店独自のコンテンツ作成ができるようカスタマイズしていただきました。KnowledgeDeliverのいいところはロール（役割）の設定が非常に細かくできる点です。とてもいいですね。これがないと本社で全部やらないといけなくなりますから。このカスタマイズで各支店の状況にマッチした研修が可能になりました」

（中外製薬株式会社 営業本部 営業人財マネジメント部 桐山氏）

成功のためのワンポイント

～導入先企業様に聞く！eラーニング導入、成功の秘訣は？～

「どれだけこのシステムに触れてもらう機会を増やせるか」、これが一番です。研修も試験もアンケートも、使える場面では極力使っていくというふうにしていかないと浸透しないでしょうね。そういう意味では、いろいろなシーンで使えるシステムであることが重要ではないでしょうか」（同上）

導入事例

お客様サイト <https://www.jma.or.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス

教育用VRコンテンツ
制作サービス

一般社団法人 日本能率協会

『VR研修』でこれまで難しかったスキル習得を可能に

導入前の課題

- 現在のファシリテーション研修は、効果的な会議にするためのスキルを習得するものが多い。ただ、ファシリテーターにはそれだけでなく、会議後にメンバーがアクションしてもらうために、会議への参画度合いや、結論への納得度合いを高めることが重要であった。そのためには、会議中のメンバーの微細なサインに“気づく力”と、それに“対応する力”が必要であり、そういったスキルを習得するために、どのような研修を設計すればよいかを考えていた。
- 通常の映像では明らかにカメラが向いた方向という撮影意図が感じられ“気づく力”につながらない。
- テキストや通常の映像では学べない、より実践的な研修の実現にVRを活用したい。
- 単なる映像制作会社ではなく、教育研修分野における実績・知見がある会社に依頼したい。

解決のための施策ポイントとは？

コンテンツ企画から制作準備、撮影・編集、ヘッドマウントディスプレイ手配、当日の会場でのサポートまでトータルに支援。とくにシナリオや演出においては、実際にその場（会議室）に同席しているような臨場感・リアリティのあるコンテンツになるよう細かい工夫を行いました。

導入後の成果

VRを使った会議演習をファシリテーション研修に導入
ファシリテーターに欠かせない“気づく力”“対応する力”の醸成を可能に

- リアリティのあるVR演習（会議体験）とグループワークにより、従来の研修では難しかった“気づく力”“対応する力”の理解と醸成を受講者に促すことが可能となった。
- 受講者自身が身体を動かしたり360度見渡すといった能動的アクションが可能なVRは、その空間内で自ら能動的に“気づく”ことが可能であり、今回の研修の主旨とマッチしている。
- 「リアリティがあって良かった」「会議参加者の気持ちに気づけた」「自社のメンバーにも受講させたい」など受講者の評価も上々で一定の成果が出ている。
- 今後はハラスメントやダイバーシティといった相手の気持ちになって気づくこと・対応することの重要性が問われる講座や、不祥事等が発生した際に企業の経営を左右する危機対応力を体験する講座などにおいてVRの導入を検討中。

成功のためのワンポイント

研修におけるVR活用 ～なぜ今VRなのか～

企業研修分野におけるVR活用の利点は、バーチャル空間の没入感の中で実体験に極めて近い体験をすることで従来の研修では難しかった「経験値」を積むことができる点です。本事例の「VRで学ぶ」人を動かすファシリテーション研修では、VR技術を使ったファシリテーター目線での自然でリアルな会議体験を通し、「発言者が偏っている／本音で発言していない／建前の議論に終始している／反応が薄い／内職している参加者がいる」といった、参加者が発する微細なサインに“気づく力”と、そこに適切に介入する“対応力”の二つのファシリテーションスキルを磨く実践的な内容となっています。受講者自らが身体を動かしたり、360度見渡すといった能動的アクションが可能なVRは、従来の映像コンテンツなどに比べて記憶に残りやすく、複雑な内容でも理解しやすいといったメリットがあり、VRを活用した教育研修は今後もますます広がるものと考えられます。

大阪府済生会吹田病院

「職員の自発的な学習支援」と「受講管理の一元化」を目的とした
eラーニングリプレイス

導入前の課題

- 雇用形態・職種が多様化するなか、集合研修への全員参加が難しくなっていた。
- 従来のeラーニングシステムが古く、効果的に運用できていなかった。
- 中途入職者向け研修体制が不十分だった（年に1度の集合研修のみ）。
- 各研修の受講管理が部門単位のため、人事考課やタレントマネジメント上課題があった。



導入後の成果

クラウド型eラーニングシステム 「KnowledgeDeliver」を導入

- 自学自習環境の整備を実現。
集合研修に参加することが難しかった職員でも時間・場所を限定せずeラーニングを受講できるようになった。
- 中途入職者研修のeラーニング化により、月1の細やかなフォローアップが可能に。
- 集合研修を含むあらゆる研修受講の統合管理を次年度から実施予定。ペーパー管理の廃止による紙のコスト削減や業務効率化が見込まれる。今後は人事考課・タレントマネジメントへの活用も目指す。

導入のきっかけは？

「第一に時間・場所を限定しない学習環境を整え、自学自習が可能な仕組みを構築する。第二に院内外の研修受講や学会出張受講履歴の一元管理化を課題にありました。済生会熊本病院が先にこのシステムを導入されていて実際の使い方を見せていただき、これならやりたいことができると導入を決めました」



集合研修をベースに作成された動画教材



小テストを入れて流し見を防止する工夫も

成功のためのワンポイント

「当院では一部研修で事前課題・事後課題を課しています。それを受講者同士で共有できるクラスや掲示板のようなものを作り、受講者同士がコメントをし合える環境が作れないかと今、リクエスト中です。たとえば2日間で実施している階層別研修。1日分をeラーニングに置き換え、知識習得や課題共有、事前テストで自己学習。そして研修を1日間、対面ワークを中心に取り組みます。eラーニングと対面学習を組み合わせ、より効果的、効率的な研修方法を想定しています。ただ動画視聴による受動的な知識習得だけでなく、より自発的な学習環境整備のため、eラーニングの更なる活用を目指していきます」

（大阪府済生会吹田病院 人材開発課 課長 高橋舞巳様）

～今後の展望をお聞かせください！～

導入事例

お客様サイト <https://www.skylark.co.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス KnowledgeDeliver

株式会社すかいらーくホールディングス

7割の店舗が「新人教育に効果あり」
「普通じゃない”eラーニングの使い方

導入前の課題

- アルバイトスタッフの働き方の変化によりトレーニングの機会・時間が減少している。
- 最近増加傾向にある外国人スタッフのための教育体制が整っていない。
- 効果的かつ計画的なマネジャー育成ができていない。
- 新人教育からマネジャー育成まで、一気通貫の育成体系を構築したい。
- 働きやすい環境を整備することで従業員のレベラップや定着率向上を図り、CS向上につなげたい。



導入後の成果

「トレーニング機能」を搭載した新しいeラーニングを全ブランドで導入へ

- スマホ、タブレット端末から受講可能な、自学自習の教育プログラム（eラーニング）を全ブランドで導入。
- 一人ひとりのトレーニング進捗やどのトレーナーが確認・承認したかがわかる機能をeラーニングに搭載。
- マニュアルを電子化し動画を活用したコンテンツを導入。一部コンテンツの4ヶ国語対応を行うなど外国人スタッフの働きやすい環境整備を実現。
- マネジャー昇進までのすべての段階と進捗をeラーニング上で可視化。自主的にマネジャーを目指す仕組み作り成功。
- 店舗アンケートの結果、7割が「新人育成に効果がある」と回答するなど効果を上げている。



eラーニング上のトレーニングページ

修了したトレーニングはグレーアウトするなど進捗・教育記録が一目瞭然。教わる側も自分のトレーニング状況が分かりやすく、次のシフトまで間があく場合も安心だ。

成功のためのワンポイント

～導入先企業様に聞く！普通のeラーニングと違う点は？～

「普通eラーニングといえば、受講者本人が自己学習して修了という形が一般的ですが、本プログラムはトレーナーや店長がチェックをすることで始めて修了となり、次のステップに進める“トレーニング機能”を搭載しました。これにより、どこまでトレーニングが進んでいるか、誰が教えて承認したかが明確になりました。新人教育は基本的に同一トレーナーが担当しますが、シフトによってトレーナーが変わる場合もあります。そんな時でもスムーズな引継ぎができますし、新しく入ったスタッフも次に習得すべき内容がわかりやすく意欲向上にもつながります。通常のeラーニングにはこうした仕組みはなく、特別にカスタマイズして頂きました。(株式会社すかいらーくホールディングス コーポレートサポート 情報システム 店舗オペレーションシステム リーダー 山本様)」

導入事例

お客様サイト <https://www.cicombrains.com/>

ご利用いただいた製品・サービス KnowledgeDeliver

サイコム・ブレインズ株式会社

中国・東南アジアのグローバル人材育成に強み。
最新手法「マイクロラーニング」ソリューションもリリース

導入前の課題

- 集合研修前に動画等で事前学習を行う「反転学習」の提供を数年前から始めたところ、導入企業が増え、規模が急激に拡大したため、それに対応できる新しいLMSが必要だった。
- 海外展開にあたり、ネットワークの不安定さを懸念していた。



導入後の成果

「KnowledgeDeliver」をメインのLMSとして活用。グローバル人材育成からLA対応までカバー

- eラーニング業界で20年以上の実績を持つLMS『KnowledgeDeliver』を採用。機能性・先進性に優れておりメインのLMSとして活用。
- デフォルトで取得できるデータが細かく、近年の取り組みであるラーニング・アナリティクス（LA）にも適している。
- 中国語版、英語版も導入し、上海・シンガポール・バンコク・ジャカルタに設けた海外拠点をベースとしたグローバル人材育成に活用。懸念していたネットワークも中国ではアリババ社傘下のアリババクラウドCDN、中国以外ではAkamaiのCDNの採用で安定したコンテンツ配信を実現。推進するグローバル展開の大きな礎となっている。

成功のためのワンポイント

～“短いコンテンツで学習する”だけじゃない！
注目の最新手法「マイクロラーニング」がもたらす変化とは～

「もともとはインフォーマル・ラーニング(*)の一環ですが、それがますますインフォーマル化すると同時にライブラリ化していくと考えられます。つまり、これまでのようにプログラム化され一方的に提供される教育研修ではなく、ライブラリの中から一人ひとりが自らの学びたいものを自由に選んで学ぶという、能動的な学習を促す流れになっていくのではないのでしょうか。弊社ではマイクロラーニングを活用したコンテンツシリーズ『ビジネスマスターズ』を開発しすでに提供を始めています。今後は海外でもマイクロラーニングを進めていく予定です。<サイコム・ブレインズ株式会社 取締役CDO（最高デジタル責任者）川口泰司様>

(*) インフォーマル・ラーニング……プログラム化された研修や講習、セミナーなどの「フォーマル・ラーニング（公式な学習）」に対し、「インフォーマル・ラーニング（非公式な学習）」は個人による学習全般を指す。企画立案のために検索エンジン等で情報収集したり、業務でわからない点を上司に質問したり、社員同士が意見交換をしたりすること含まれる。



5分でビジネススキルを身に付ける
マイクロラーニング型学習ツール
『ビジネスマスターズ』。
英語版、中国語版のほか、アジア
言語を中心とした多言語バージョ
ンも今後続々リリース予定

埼玉医科大学国際医療センター



大学病院初の J C I 認定を取得！
高度な医療教育を支えるeラーニング

導入前の課題

- 教育項目が多岐にわたるため、職員を一堂に集めての集合研修の実施が年々難しくなっていた。
- 集合研修には出欠以外の評価指標がないものもあり、教育の質や知識定着の部分に課題があった。
- 中途採用者をフォローする研修体制が整っていない。
- 経験年数や専門分野に応じて、職員一人ひとりに最適化された教育プログラムを提供したい。



導入後の成果

同院初のeラーニング研修を導入！
一人ひとりに最適化された専門教育を実現

- 統合型ラーニングシステム「KnowledgeDeliver」により、同院初となるeラーニング研修を導入。（全職員約2,000名が対象）
- 知識教育のeラーニング化、すきま学習の定着化、ブレンデッドラーニング（集合研修との組み合わせ教育）を実現。
- 経験年数や専門分野に応じて、職員一人ひとりに最適化された教育プログラムの提供が可能に。
- 受講管理の徹底により高い受講率を実現。確認テストの実施で知識定着を図っている。
- JCI認定後、さらに増加した教育項目にも対応。
- 医療に関する権限を明確化するプリビレッジにeラーニングを利用するなど、その活用範囲が広がっている。

J C I (国際的医療機能評価)認定とは？

国際的な医療機能評価であるJCI (Joint Commission International) の認証。埼玉医科大学国際医療センターのめざす“患者中心の医療”“国際基準の医療”を検証するために、第三者機関であるJCIによる国際基準の評価を受け、平成27年2月に大学病院では日本ではじめて認定を受けている。



受講画面



教材一覧画面

成功のためのワンポイント

～導入先病院様に聞く！導入の決め手は？～

「ある病院に見学に行った際、デジタル・ナレッジ社のシステム (KnowledgeDeliver) が使われていたことがきっかけだと前任の担当者から聞いています。パワーポイントで作った資料をそのまま教材としてアップでき、操作もシンプルで簡単だということが決め手だったそうです」 (埼玉医科大学国際医療センター 教育支援センター 只浦様)

導入事例

お客様サイト <https://www.matsuyafoods.co.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス KnowledgeDeliver

株式会社松屋フーズ

店舗の教育を“見える化”！ 外食・小売に効く新システム導入へ

導入前の課題

- 紙のテキスト(手順書)で店舗のアルバイト教育を実施・管理していたが、その使用が徹底されていなかった。
- 紙のテキストは更新性が悪く、全国配送の手間もあり、コストが高くていた。
- 全店舗の教育進捗をデータで記録・可視化し、徹底を促す仕組みをeラーニングシステムで実現したい。



導入後の成果

「店舗別集計機能」を導入！ 「教育の徹底」を仕組み化へ

- 本部にしながら全店舗の教育進捗をチェックし、指導できる仕組みをeラーニングシステムで構築。
- 一人ひとりの教育進捗をデータで細かく記録すると共に、全店舗の教育進捗がひと目でわかる「店舗別集計機能」を開発、導入。教育の徹底の仕組み化を実現。
- 今後、優良店舗の教育ノウハウを他店舗に展開することで運営力の向上と均一化を目指す。
- 紙のテキストをデータ化することで頻繁にあるマニュアルやルールの改定にも素早く対応可能となり、コストカットにもつながっている。

店舗名	教育項目	進捗状況	備考
店舗A	接客マナー	完了	
店舗B	接客マナー	完了	
店舗C	接客マナー	完了	
店舗D	接客マナー	完了	
店舗E	接客マナー	完了	
店舗F	接客マナー	完了	
店舗G	接客マナー	完了	
店舗H	接客マナー	完了	
店舗I	接客マナー	完了	
店舗J	接客マナー	完了	

「店舗別集計機能」
店舗やエリアごとの集計
値もすべて可視化

項目	進捗状況	備考
接客マナー	完了	

「チェックシート」
マニュアルとチェックシート
はすべてデータ化されコスト
カットという効果も

成功のためのワンポイント

～導入先企業様に聞く！なぜeラーニングでシステム化？～

「外食や小売の教育マニュアルは各社各様にあると思います。しかし“完全活用”していないのではないのでしょうか？多店舗経営になれば尚更です。どんなに素晴らしいアイデアも、どんなにすぐれた教育マニュアルも、徹底させなければ意味がありません。

松屋フーズでもここを何とか解決したいと試行錯誤し、『eラーニングを活用した店舗別集計機能』に行き着くことができました。これこそが外食や小売が抱える教育の課題に一石投じることができる仕組みではないかと期待しています」

導入事例

お客様サイト <http://www.nihonkohden.co.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス

KnowledgeDeliver
Video+

日本光電工業株式会社

Web上でカンタン“教材内製”、海外拠点でもeラーニングを定着化

導入前の課題

- 研修項目が多岐にわたるため、研修時間が絶対的に不足している。
- 動画を含むeラーニングコンテンツを簡単に内製化でき、すきま学習を実現するスマホ対応可能なLMSが必須。
- 海外の社員も対象となるため、少なくとも英語対応が必要。



導入後の成果

簡単に教材作成ができるLMSでeラーニングを軌道に

- Web上で簡単に教材作成が可能なLMSの導入により、社内eラーニング「PASCAL(Phoenix Academy Self-regulated Computer Assisted Learning system)」を構築。
- すべての教材を約200名の社内担当者がスムーズに内製化。英語版、中国語版のコンテンツも充実し世界中にある海外拠点にも対応。
- 導入3年目には受講者数が前年比3倍、ほぼすべてのクラスで受講率90%以上を達成するなどeラーニングが定着化。

ブレンデッドラーニングで集合研修を効率化！総研修時間も増加へ

- あらゆる研修にeラーニングを組み込むブレンデッドラーニングで、集合研修を効率化。集合研修費や海外出張費の大幅カットを実現。
- スマホ対応によりすきま学習を定着させ、課題であった総研修時間の増加を実現。



クラス数・受講者数の推移



デバイス別ログイン時刻

～導入先企業様に聞く！本システム採用の決め手～

「弊社は医療用電子機器を開発・製造・販売するメーカーであり、その社員には一般的な社会人知識に加え、工学、医学、医療、関連法を含めた非常に多くの知識が要求されます。そのため、各研修において時間が絶対的に足りない状況でした。

そうした専門性の高い教材はなかなか市販されていませんので、eラーニング導入にあたっては、教材の内製が簡単にできるLMSであることが最重要ポイントでした。他社のシステムは、別料金を払って作ってもらう、あるいは専門のプログラムをインストールする必要があるものがほとんどで、KnowledgeDeliverのようにWeb上で簡単に教材作成が可能なシステムというのは他にはありませんでした。」

導入事例

お客様サイト <http://www.kyorin-pharm.co.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス KnowledgeDeliver

杏林製薬株式会社

一斉テストをスムーズに実施し、運用コストの削減にも成功



導入前の課題

- オリジナルのeラーニングシステムを運用していたが、管理運営を外注していたため、情報発信の迅速性やコスト面に課題があった。
- 動きのないスライド型コンテンツが主で、理解度・教育効果が上がりにくかった。
- 営業向け一斉テストをeラーニングとは別のシステムで実施していたが、システムが不安定でエラーが頻発し、悩みの種となっていた。
- eラーニングシステム、テストシステムと共に、カスタマイズを多数実施しオリジナルのシステムを作り上げていたが、メンテナンスが追いつかなくなっていた。



導入後の成果

一斉テストを救った、創意工夫のサーバ負荷対策

- ご要望のコスト内でサーバ負荷対策を実施し、eラーニングと一斉テストを1つのシステムで対応可能とする、クラウド型eラーニングシステムを導入。

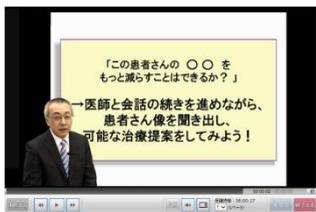


一斉テスト結果画面にてレベルの判定や順位、分野別集計を表示

- 以前は30~40件あった一斉テスト当日のシステムトラブルがゼロに。数百名規模のテストをスムーズに実施できる体制作りにも成功。

「迅速な情報発信」「受講意欲の向上」「管理運営の内製化」「コストカット」を実現！

- コンテンツ作成から公開までの期間を2週間から2日に短縮。情報公開の迅速化を実現。
- 動画配信が可能となったため、「ポイントが分かり易くなった」「理解しやすい」と受講者の評価も上々。研修全体としての効果アップに貢献。
- 充実の管理機能により管理運営の内製化を実現。より細やかな受講管理や集計を手間なく行えるようになった。
- ランニングコストを3分の1以下に削減。



クロマキー編集した動画配信

成功のためのワンポイント

～導入先企業様に聞く！最大の難問「一斉テスト」について～

「我々が新しいシステムを導入する上で一番危惧していたのが、この一斉テストでした。導入前に色々な業者話を聞いたところ、やはり費用さえかければ「専用サーバーを立てますから大丈夫ですよ」というところは多かったです。しかし御社の場合は、我々が望むコストの中でやり方を工夫して頂いた。そして実際にやってみて、これはもう問題なかったと言っていると思います。約900名がほぼ丸一日テストを受ける、その間にかかってきた電話がたった3件でシステムトラブルはほぼゼロ。「本当にテストをやっているのか？」と思うくらい静かでした。安定したシステムが手に入ったこと、非常に感謝しております」

導入事例

お客様サイト <http://kyowacriticare.co.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス ナレッジデリ

共和クリティケア株式会社

集合研修の課題をスムーズに解決！



導入前の課題

■月に一度、社内MR（医薬情報担当者）を一斉に集め集合教育を行っているが、全国展開しているためMRの移動や営業活動への負担が大きい。

■eラーニングは初導入であり、手間や時間をかけずにスムーズに導入したい。



導入後の成果

MR向け研修にeラーニングを導入！ 懸念していた導入が驚くほどスムーズに

■ASPサービスを利用したシンプルでわかりやすいeラーニング研修を導入。心配していた手間や時間もかからず、非常にスムーズに導入が完了。

「研修費の大幅削減」「教育研修の質の向上」 「情報共有の体制強化」など大きな成果へ

■東京で行っていた集合研修がエリアごとに実施可能に。結果、研修費の大幅削減を実現。

■集合研修への参加・移動時間がなくなった分、MRが本来の営業活動に充てる時間が増加。

■これまで手作業で一枚一枚管理していた学習履歴（MR認定資格に必須）をシステム上で管理可能に。

■一方的な説明で終わってしまいがちだった集合研修。eラーニング導入によりロールプレイングやプレゼンといったMR一人ひとりのアウトプットに割く時間が増え、教育研修の質の向上に貢献。

■研修だけでなく、情報共有ツールとしても活用。従来のメール送付ではわからなかった「ちゃんと読まれたかどうか」がeラーニングなら管理画面で把握可能に。

成功のためのワンポイント

～導入先企業様に聞く！eラーニング初導入、いかがでしたか？～

「以前からeラーニングの導入を検討していましたが、どのくらいの時間を要するのか、どのような準備を行えばよいのかなどが想定しづらく、なかなか踏み切れませんでした。また、弊社のMRは平均年齢が50代とやや高く、eラーニングを使いこなせるかという不安もありました。ですが、ふたを開けてみると、操作についての質問もほとんどなく、非常にスムーズに導入できました。やはり受講者側、管理者側の双方にとって大変シンプルでわかりやすいシステムなのが良いかと思えます。もっと手間や時間がかかるのではと構えていましたが取り越し苦労でした。」

導入事例

お客様サイト

<http://www.hosp-urayasu.juntendo.ac.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス

KnowledgeDeliver

順天堂大学医学部附属浦安病院

従業員数が多く勤務体制も複雑な病院だからこそ
“時間・場所にとらわれない受講環境”を



導入前の課題

- 従業員数が多く勤務体制も複雑多岐のため、全従業員が集合研修に参加することが不可能であった。
- 研修に出席できなかった従業員向けに講演内容を収録したDVDを貸出するも、一人一台のPC環境がなく個別受講が困難だった。また、DVDが本当に視聴されたかどうか正確に把握できていなかった。
- “個人個人がいつでもどこでも受講できる環境”をシステムで実現し、受講率向上を目指したい。
- 受講環境の提供だけでなく、研修の受講状況を分析することで従業員の潜在的なニーズを把握し、より効果的な研修の提供へとつなげたい。



導入後の成果

研修を個人のスマホ・タブレットで。
“時間と場所を限定しない受講環境”を実現

- eラーニング統合プラットフォーム「Knowledge Deliver」を導入し、個人のスマートフォン・タブレットでのコンテンツ閲覧が可能なオリジナルの研修システムを構築。

- 研修に参加できなかった従業員は後日自分のスマホで好きなときにeラーニング上の講演を見ることが可能。受講率向上に直結する体制作りを実現した。

受け手と意思疎通可能な“双方向的な取り組み”へ

- 受講管理システムにより従業員ニーズの把握が可能に。研修の提供に留まらない、受け手と意思疎通が可能な“双方向的な取り組み”へのシフトに成功。
- 当院で使用している出席管理システムと受講管理システムの連携により、出席管理・受講管理がより正確に実施可能となった。
- 従業員一人ひとりに直接情報伝達可能なシステムが整い院内の情報共有のスピードアップ・深度強化につながった。

成功のためのワンポイント

「受講履歴の分析」どのように行っていますか？

「どの職種の従業員がどの日時のどの研修に多く参加したか、あるいは少なかったか、少なかった場合はなぜその職種が出席できなかったのか」といった分析を行うことで、職種別に参加しやすい曜日や時間を導き出すことができるのではと考えています。さらに、出席率の高い研修や講演内容を分析することで、職種毎に必要なとされている研修のニーズを探りたいと考えています。

『KnowledgeDeliver』にはアンケート機能も搭載されていますので、今後は受講者アンケートも活用しながら従業員のニーズを的確につかんでいきたいですね。研修の提供だけに留まらない、受け手と意思疎通が可能な“双方向的な取り組み”へシフトできたことも、eラーニング導入による大きなメリットでした。」

導入事例

お客様サイト <http://www.himd.co.jp>

ご利用いただいた製品・サービス StudyPadレンタルサービス | 研修ICT化サービス

株式会社日立総合経営研修所

タブレットで「ペーパーレス化」から「学習履歴活用」へ

導入前の課題

- タブレット端末を導入し、「研修のペーパーレス化」「新しい研修スタイルを確立するアプリの選定」「学習履歴の収集と活用」を目指したい。
- まずは集合研修をペーパーレス化したい。



導入後の成果

**集合研修93講座のペーパーレス化実現へ
約300万のコスト削減へ**

- 教育・学習用タブレットレンタル「StudyPadレンタルサービス」を導入され、タブレット上での「研修テキスト閲覧」「出席登録」「講師の質問に対するリアルタイム投票」「成果物の持ち帰り（ホワイトボードを撮影してメールで送付）」を可能に。

- 従来の分厚いテキストに比べてポータブル性が格段に向上、復習機会の増大へ。

- 全研修所にタブレット250台を標準配置し、集合研修の全面ペーパーレス化を実現しつつあります。紙の削減として15年度下期だけで約300万円のコストカット予定。

- 今後はさらなる研修全体のコストカット、日立の環境ビジョンに掲げているCO2の排出量削減と地球温暖化防止への貢献を目指す。

**アンケートのオンライン化で
集計・管理の効率化を実現**

- これまで紙で実施していた受講者アンケートをタブレット上で行うためのアンケート機能を搭載。アンケートの集計・管理の大幅な効率化を実現。



導入先担当者様が語る
「ペーパーレス化で実現したかった3つのこと」

- ① タブレット上でテキストにメモを取ることができる。
- ② 受講後、職場のパソコンからテキストをデータで閲覧できる。
- ③ 受講後のアンケートをタブレット上で実施して一元管理。

すべて実現！

導入先企業様に聞く！「学習履歴をどのように活用したいですか？」

「タブレット利用やeラーニングによって蓄積された受講者の『学習履歴』を解析することで、研修をより良く、また新しいものへ変えることができるのではと関心を持っています。さらには学習だけに留まらず、タレントマネジメントへの活用も可能ではないかと考えています。リーダーをいかに育成するかというのが日立グループ全体の最近の課題ですが、そうした課題解決につながるヒントが『学習履歴』にあるかもしれません。

『学習履歴』で何ができるか、まだまだ未知数ではありますが、多くの事例を手掛けられているデジタル・ナレッジさんの知見を活かし、具体的なアクションが取れるよう進めていけたらと期待しています。」

導入事例

お客様サイト <http://www.kyowa-kirin.co.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス レンタルスタジオ

協和発酵キリン株式会社

“学習者を飽きさせない”eラーニング動画教材作成



導入前の課題

- 動画教材を撮影できるスタジオを探している。
- ふだんは社内で撮影をしていたが都合により急遽外部のスタジオが必要となった。
- スタジオの立地、料金、納期までの時間を重視。
- クロマキー合成を行いたい。



レンタル
スタジオ
ご利用へ

導入後の感想

立地、料金、内容を含め、総合的に利用しやすいスタジオで動画を撮影

- 非常にござっぱりとした、綺麗でコンパクトなスタジオ。立地や料金面の条件にも合致し、総合的に利用しやすい環境。
- スタッフの動きもきびきびしていて無駄がない。
- 大きなスタジオにありがちなセッティングの待ち時間がなく、小回りが利いて使いやすかった。
- 社内ではできないクロマキーを利用。学習者の興味関心を惹きつけられるよう、様々なコンテンツに差し込んで使用している。



デジタル・ナレッジのレンタルスタジオ



クロマキー合成

学習者を飽きさせない“コンテンツ作り”、どのような工夫をされていますか？

「初めて動画教材を作ったときは、1人の講師が解説をするという一般的なスタイルでした。その後、試行錯誤を経て、2人の講師が『これについてはどうですか？』『では、解説します』などと掛け合いをするスタイルに変更しました。一方的に『ここは大事ですから覚えてください』と言われるよりも、『この単元のポイントは何？』『ここが重要です』『はい、ここがポイントですよ！』と、復唱したり確認したりすることによって理解度は大きく変わるんです。

そのほかにも、途中でワークを入れて隣の人と意見交換をさせたり、クイズや質問を投げかけ時間をあけて答え合わせをするなど、一方通行型にならない、学習者に考えさせるようなコンテンツ作りを心掛けています。」

導入事例

お客様サイト <http://sk-kumamoto.jp>

ご利用いただいた製品・サービス KnowledgeDeliver

社会福祉法人 恩賜財団 済生会熊本病院

集合研修、eラーニング、個人学習まで。
すべての受講履歴を一元管理で“見える化”

導入前の課題

- 研修、実技トレーニング、個人の希望で受講できる各種通信講座など、数多くの教育プログラムを実施しているが、それらを統合的に管理するシステムがない。
- Excelベースの受講記録は研修ごとに別々に管理されており、また職員情報との関連付けも不完全な状態である。
- 職員が自らの受講履歴を閲覧できる仕組みが整っていない。
- 医療の進化スピードが速く、次から次へと新しい治療法や医療機器が登場するなか、今の集合研修のやり方に限界を感じている。



導入後の成果

研修の一元管理システムを導入 全職員のすべての受講履歴を“見える化”へ

- eラーニングシステム「KnowledgeDeliver」を提供し、全職員の教育全般の受講履歴、すなわち全ての研修、トレーニング、個人学習講座、eラーニング、さらには出張や出席した学会情報まで取り込み、職員情報とも紐付けした『一元管理システム』を構築。
- 職員が自らの受講履歴をシステム上で閲覧できるようシステムをカスタマイズ。
- システム上で職員が自らの修了証を発行できる仕組みを構築。管理者の負担を軽減し、その分患者さんに向き合える時間を確保。

座学をeラーニングでカバー 実技トレーニング時間の増加を目指す

- eラーニングシステムに標準搭載の教材作成機能で、既存の集合研修や勉強会のeラーニング化を想定。座学をeラーニングでカバーすることで、実技や技術トレーニングにかかる時間の増加を目指す。
- システム上からeラーニングの復習ができるようカスタマイズを実施。繰り返し学習の促進で医療知識の定着を図る。



トップ画面。分かりやすく直観的な操作が可能。

あらゆる受講履歴が一覧で表示される。どのような研修を受講しどのようなスキルを持っているかが一目瞭然。

成功のためのワンポイント

～分かりやすく直感的に操作できるシステム～

「私たちが求めていたのは、受講履歴の一元管理、eラーニング、さらに分かりやすく直感的に操作できるシステムであること、オリジナルの教材を簡単に作成できること、この4点です。これらをすべて叶えられるシステムだったことが導入の決め手でした。

せっかく導入したシステムが使われず廃れていくという状況だけは絶対に避けたいと考えていました。使われなくなるよある理由として、『システムを使える人がいない』『教材を更新できない』『教材作成が面倒』などが挙げられます。管理者である我々もITスキルがずば抜けて高いわけではありませんから、普通の人ちょっとしたレクチャーで操作できる分かりやすさや簡便さを重視しました。」（済生会熊本病院 内田様）

導入事例

お客様サイト <http://www.otsuka.co.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス KnowledgeDeliver

大塚製薬株式会社

「5分の空き時間でもストレスなく学べる」eラーニング研修を確立！

導入前の課題

- 社内MR（医薬情報担当者）向けの研修をeラーニング化したい。
- これまでeラーニングをいくつか取り入れたが、受講率が伸びずほとんど定着しなかった。
- 一日中営業活動で飛び回っている忙しいMRでも、無理なく継続的に自学自習できる環境を構築したい。
- 学習者の受講意欲を高めたい。



導入後の成果

「5～10分以内に収めた動画コンテンツ」×「タブレット端末によるオフライン受講」でeラーニング研修の構築・定着に成功！受講意欲を高める工夫も重要なポイント。

- 全国の支店・出張所に在籍しているMR約1,300名を対象としたeラーニング研修システムを構築。新製品の情報や最新の学会論文など、顧客である医師・薬剤師への営業活動にすぐに役立つ実践的な内容をeラーニングで提供。
- 教材となる動画は一単元につき5～10分以内に収めるよう徹底。さらに、タブレット端末を使ってオフラインで学べるシステムを構築し、出先や車の中のちょっとした空き時間に気軽に繰り返し学べる「5分の空き時間でもストレスなく学べるeラーニング」を実現。
- 受講毎にポイントを付与しそのランキングを社内で公開。全員の順位や名前、ポイントがひと目で分かり、受講意欲を高める一助となっている。
- 学習者の6～7割が出先で受講。休日の視聴も少なくない。これまでeラーニングが浸透しなかった中、大きな成果を上げている。

成功のためのワンポイント

～導入先企業様に聞く！導入を決めた決め手とは？～

「半年以上かけていろいろな会社のLMSを見ましたが、カスタマイズができないものがほとんどでした。そんな中、デジタル・ナレッジさんのLMSはなんでも簡単にカスタマイズできる点が魅力で即決しました。自分たちで仕様を決められますので、今までのシステムと比べても格段に使いやすいです。使ってみて初めてわかることもありますし、ユーザーの要望なども取り入れ、どんどん変わっていくべき。そういう意味でもカスタマイズのしやすさは重要だと思います。」

導入事例

お客様サイト <http://www.sigmasbase.co.jp/company/>

ご利用いただいた製品・サービス ナレッジデリ | スマートフォンオプション | Video+

シグマベースキャピタル株式会社

専門性の高い資格取得学習にこそ、eラーニング！



導入前の課題

■ 同社初の資格試験対策講座（プライベートバンカー資格試験対策講座※）の開講にあたり、eラーニングを導入したい。

■ 日本における金融知識をさらに高めるため専門性の高い講座をeラーニング化し全国展開したい。

（※）公益社団法人 日本証券アナリスト協会の認定資格『プライベートバンカー（PB）資格試験』の対策講座。プライベートバンカーとは富裕層向けに金融資産や事業承継などに関するアドバイスや支援を行う専門家を指す。日本における認知度はまだ低いが、2012年の世界の富裕層数ランキングでは日本はアメリカに続き第二位となっており、非常にニーズのある市場と言える。



導入後の成果

**専門的な金融講座のeラーニング化に成功！
全国展開から海外へ**

■ いつでもどこでも繰り返し学べるeラーニング講座「プライベートバンカー資格試験対策講座」を開講。

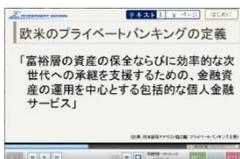
■ パソコンだけでなく、すき間時間を活用できるタブレット端末・スマートフォン対応。

■ 実務に精通した一流の講師陣による、ポイントを押さえた講義を動画コンテンツで提供。

■ 首都圏展開が限界だった従来の対面授業の枠を越え、全国はもちろん海外からの受講も可能に。



講師による重要ポイントの解説



ポイントを押さえた講義スライド。講義資料はPDFでダウンロード可能



本試験と同じ形式で作成した模擬試験問題

プライベートバンカー資格試験のテスト形式はコンピュータ試験。本試験と同じ形式の模擬試験をPC上で提供できるのもeラーニングならではのメリット。

成功のためのワンポイント

～導入先企業様に聞く！専門性の高い講座をeラーニング化するメリットとは～

「インターネットの発達により、勉強中にわからない言葉が出てきた際、動画再生を止めてすぐに検索することが可能となりました。つまり、難しければ難しい学習内容ほど、eラーニングには適していると逆説的に言えるのではないのでしょうか。」

「いつでも場所を問わず、“暇を見つけて取り組む”ととにかく毎日繰り返すことが資格取得学習においてはとくに重要。本講座はスマートフォン・タブレットにも対応しており、自宅のPCで一度見た講義動画を、通勤中にスマートフォンで再度見るといった使い方が可能で、学習の継続性を高めています。」

導入事例

お客様サイト <http://www.imagicarobot.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス ナレッジデリ

株式会社IMAGICA GROUP



グループ全体の研修システムを短期間で構築！
決め手は“Mac対応”と“価格競争力”

導入前の課題

- 上場を機にグループ全体のコンプライアンス・リスク管理に関する教育を強化したい。
- グループ会社はそれぞれ業種も異なり、場所も離れているため、グループ全体での集合研修の実施は難しい。
- 業務上Macを使用している従業員も多いため、Macをサポートしているeラーニングシステムが必須。
- できるだけ短期間で準備しスタートしたい。



導入後の成果

グループ全体のコンプライアンス研修をわずか1週間でスピード導入！全14社で受講完了

- eラーニング統合ホスティングサービスを使った、OS環境を問わないコンプライアンス研修システムを導入。全14社、2100名が期間内にすべて受講を完了。
- メールによる一括受講督促などの機能により、複数の会社におけるeラーニング運用もクリア。想定していた苦労はなくグループ会社の評判も上々。「うちの会社でも別途使いたい」といった問い合わせも。
- システム操作は簡単で高いITスキルは不要。Web上で教材の登録・章立ても可能で、総務系の従業員でも抵抗なく使うことができた。結果として、導入から受講開始までわずか1週間というタイトなスケジュールを実現できた。

情報共有のスピード向上で、グループ経営のさらなる円滑化へ

- グループ経営を円滑に行なうには速やかな報告・連絡による情報共有が必須。今回の研修で従業員一人ひとりに報告・連絡の重要性をダイレクトに周知したことで現場レベルにも意識が浸透、グループ内での情報共有のスピードが向上した。

成功のためのワンポイント

～導入先企業様に聞く！導入を決めた決め手とは？～

「弊社は業務上Macを使用している従業員も多く、OS環境を問わないeラーニングシステムが必須条件！色々検討しましたが、他システムとの価格の競争力がありつつ、Macもサポートしているシステムはデジタル・ナレッジ社の『ナレッジデリ』だけでした。契約方法についても、使用する数ヶ月のみのスポット契約が可能で非常にフレキシブルでした。」

導入事例

お客様サイト <http://www.idemitsu.co.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス

ナレッジデリ | スマートフォンオプション | Video+ | Live Now

出光興産株式会社

ネット研修システムの導入で販売店へのバックアップ体制強化を実現 フランチャイズビジネスにおける教育の課題解決へ

導入前の課題

- 金銭的・時間的負担が大きく、遠方の販売店の従業員がなかなか集合研修に参加できない。
- 資格取得や業務マニュアル教育など、サービスステーションの人材育成に苦勞する販売店をサポートしたい。
- サービスステーションにおける業務ノウハウ・ナレッジの蓄積や共有を図りたい。



導入後の成果

「ネット研修システム」の導入で
販売店の人材育成を強力にサポート！

■ eラーニング基幹システムを活用した「ネット研修システム」を導入。資格取得や業務マニュアル教育のためのコースを、全国の販売店向けに配信、いつでも、どこでも、何度でも受講可能に。

■ 充実のコンテンツ作成機能により、インタラクティブで教育効果の高い「動画+PowerPoint資料を組み合わせたオリジナル教材」を自社にて作成・配信することが可能に。

■ 車種ごとに異なる作業手順は動画を作り分けて解説するなど、わかりやすい教材を開発。さらに、Q&Aによる故障診断が可能な「トラブルシューティングツール」を付加するなど、同社の財産である生きたノウハウ・ナレッジをまとめ、コンテンツ化することに成功。

■ 受講履歴や勉強の進み具合も一目でわかるため、受講者自身が「成長できている！」と実感でき、モチベーションアップにつながる教育ツールが完成した。

● 実際にネット研修システムを利用された販売店様の声

試験前にぜひ
従業員に
受させたい！

従業員の
学習状況を
把握できるの
が有り難い！

実際の車を
扱って丁寧に
解説した動画は
わかりやすい！

これを使うと
非常に
教えやすい！



資格取得コース 学習画面



業務マニュアルコース 学習画面



Q&Aによる故障診断が可能
なトラブルシューティング画面

成功のためのワンポイント

～導入先企業様に聞く！導入を決めた3つの理由～

- ① 問い合わせをした際、レスポンスが早く対応もスムーズだった。
- ② 既存システムをカスタマイズするという提案が具体的であり、導入までの期間もショートカットできた。
- ③ 運営費用が安価だった。

導入事例

お客様サイト <http://www.ministop.co.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス KnowledgeDeliver

ミニストップ株式会社

新・情報伝達ツールで『コスト削減』『売上アップ』を実現

導入前の課題

- ミニストップ加盟店のオーナー様・従業員の方向けの新しい情報伝達ツールを構築し、増え続ける情報量や消費者ニーズの多様化に対応したい。
- ファストフードの調理方法や接客対応など紙のツールでは伝えきれない重要な情報を映像化し、eラーニングの仕組みに乗せて直接店舗側へ届けたい。



導入後の成果

ダイレクト+リアルな情報伝達を可能にする『ミニストップチャンネル』を実現

- eラーニング基幹システムを活用した新しい情報発信ツール『ミニストップチャンネル』を立ち上げ、伝えたい情報を店舗側にダイレクト+リアルに配信することが可能に。
- システムに含まれる充実のコンテンツ作成機能が自社での迅速なコンテンツ作成・修正を可能に。売り上げに直結する情報を短い動画コンテンツにまとめ、全国約2000店舗に配信。
- ストアアドバイザー(店舗指導員)の業務効率化や紙ツールのコスト削減を実現。

**動画による情報共有で
売上が約200%にアップ!**

- ベルギーチョコソフトのCMに出演された女優・戸田恵梨香さんから頂いた従業員向けの特別メッセージを同CMと共に『ミニストップチャンネル』で配信。その結果、売上が約200%にアップ!
- ポイント付き電子マネー・WAONカードの声かけ販売のマニュアル動画を作成・配信した結果、声かけ実施率が約3倍アップ。同じ動画で新人従業員教育を行ったところ、新人従業員が同店のWAONカード売上ナンバー1になったという面白い事例も。



ミニストップチャンネルトップ画面



ファストフードの調理方法や接客方法を動画コンテンツで配信

「元々売れ筋の商品でしたが、動画にて情報共有を行ったことでより従業員の商品に対する意識が高まったのは確実で、それが良い結果につながったのではないかと思います」

ミニストップご担当者様

成功のためのワンポイント

～コミュニケーションの課題をいかに解決するか～

消費者のニーズが多様化し、新しいサービスやキャンペーンなど伝えるべき情報が増えるなか、ストアアドバイザーだけに頼った従来のコミュニケーション手法に限界を感じておられたミニストップ様。お客さまから「店員によってソフトクリームの量が違う」といったお叱りを頂くなどファストフードの品質の均一化も大きな課題でした。今回のシステム導入によりこうした課題がクリアになり、売上が約200%にアップした商品も登場するなど大きな手ごたえを感じていただいております。

導入事例

キヤノンマーケティング ジャパン株式会社

教育研修、社員スキルの把握を効率化

お客様サイト <http://canon.jp//>

ご利用いただいた製品・サービス

KnowledgeDeliver | KnowledgeTesting | アンケートシステム |
カスタムメイド | コンテンツ制作請負

導入前の課題

- 集合研修前の事前教育を、より充実して実施したい。
- 各種社内認定試験を、より効率的にスキルを把握したい。



ログイン画面

成功のためのワンポイント

社員向けIT教育および販売店向け技術教育用 eラーニングシステムの提供
およびコンテンツの制作を行いました。

- 受講者登録から受講管理まで、eラーニングの基本システムの提供。
- 受講履歴を自社研修システムへ取り込むためのインターフェースをカスタマイズし提供。
- 教材画面に音声や音声に同期した指差し、線引きなどのアニメーションを付加し、学習効果の高い教材を配信するソリューションを提供。
- テスト問題の作成から履歴管理まで、e試験の基本システムを提供。・研修アンケート取得システムを提供。



学習画面



テスト画面

導入事例

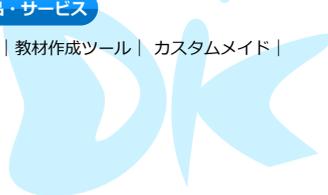
お客様サイト <http://www.kajima.co.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス

KnowledgeDeliver | 教材作成ツール | カスタムメイド |
コンテンツ制作請負

鹿島建設株式会社

社員教育の効率化と徹底を実現



導入前の課題

- 法令基礎知識の習得の、機会の均等や、履修管理の徹底を行ないたい。
- 現場での安全対策に即活用したい。
- 先手管理能力、リスク回避能力等、高度な管理能力など卓越したリーダーシップを習得させたい。



ログイン画面

成功のためのワンポイント

社員向け安全衛生教育 e ラーニングシステム、及びコンテンツの制作を行ないました。

- 受講者登録から受講管理まで、eラーニングの基本システム。論文添削、ディスカッションなど問題解決能力向上を目指す機能の提供。
- 教材画面に音声や音声が同期した指差し、線引きなどのアニメーションを付加し、学習効果の高い教材を配信するソリューションの提供。
- 教材画面をマスキングし、重要語句などの暗記学習を支援するソリューションを提供しました。



学習画面



テスト画面

導入事例

お客様サイト

<http://www.ctc-g.co.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス

KnowledgeDeliver | サーバライセンス

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

社内セルフラーニングインフラの構築

導入前の課題①

- 社内情報インフラ構築プロジェクト eWork@CTCの一環として、社内セルフラーニングインフラを構築したい。

(海外での情報インフラの利用例の視察結果をふまえ、また日本の特性を考え、HRMに近いeラーニングや研修の延長としてのeラーニングではなく、社内セルフラーニングの構築を希望)

- 教育対象者：10,000人規模で利用



導入後の成果①

社員のセルフラーニング力を高める、 大人数対応社内インフラを構築

- eラーニングシステムを活用し社内用インフラを構築。まずは、セキュリティ教育や環境教育といった全社的な教育や、メーカーと協力して行う商品の販売方法などのコンテンツ配信を開始。
- 現在7～8コースの配信が行われており、セルフラーニングの文化も徐々に浸透し始めている。
- 認証サーバを利用したシングルサインオンの導入で利用率を向上。
- ユーザーデータの連携により運用の手間の削減も実現。

成功のためのワンポイント

～導入先企業様に聞く！導入前のアドバイス～

「導入時に運用イメージを明確にしておくことで導入後の混乱は避けられる。
定量的な目標をもつより、定性的な目標を持つところから始めるべき。」

その他の導入事例

導入事例

プラス株式会社
ジョイントテックスカンパニー

お客様サイト

全国の営業所社員向け研修教育

<http://www.jointex.co.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス

KnowledgeDeliver

導入事例

トーマツeラーニング
ソリューションズ株式会社

お客様サイト

eラーニングコンテンツの制作配信サービス支援

http://www.tohmatu.com/view/ja_JP/jp/companies/tls/index.htm

ご利用いただいた製品・サービス

KnowledgeDeliver

導入事例

株式会社KDDIエボルバ

お客様サイト

全国コールセンタースタッフ向け教育研修

<http://www.k-evolva.com/>

ご利用いただいた製品・サービス

ナレッジデリ

導入事例

お客様サイト

<https://www.jmam.co.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス

KnowledgeDeliver

【オプション】AMS、多言語、カスタマイズソリューション

株式会社日本能率協会マネジメントセンター

導入企業数3,900社！

安定的・持続的な大規模運用を可能にしたシステムリプレイス

お客様のニーズ

- 法人向けeラーニングサービスのシステム老朽化に伴うデザイン・操作性・機能面を改善したい。
- 運用コストを抑えつつ、他社競合サービスに対する優位性を確保したい。



導入後の成果

リプレイス&カスタマイズ開発で安定的・持続的な大規模運用環境を構築！運用コストもダウン

- LMS『KnowledgeDeliver』をベースにしたカスタマイズ開発でユーザビリティや機能面を大きく改善。
- 申込サイトとのAPI連携により利用開始までのリードタイム短縮や利用集計の自動化などを実現。
- 受講者の追加登録もすぐに行えるようになり、3,900社323万人(累計受講者数)の大規模運用を支えている。
- 一般的なLMSの範囲に留まらないプラットフォームの優位性が法人営業の機会拡大にもつながっている。



法人向けeラーニングサービス『eラーニングライブラリ』

成功のためのワンポイント

採用の決め手は、提案力・対応力・大規模運用実績と“年4回のバージョンアップ”

「eラーニングライブラリは3,000社以上のお客様が利用されますので、大規模運用体制がしっかりできているかが最大のポイントでした。また、新しいiOSなどもどんどん出てきますので、新しい環境や機能に迅速に対応できるかどうかも重視しました。KnowledgeDeliver採用の決め手はこちらの要望に対するしっかりとした提案力や対応力。さらに、年4回の定期的なバージョンアップをされていると伺い、こちらからお願いしなくてもどんどん機能拡張されていくこと、しかも、それを適用するかどうかをこちらが選択できるという点も決め手になりました。」

(株式会社日本能率協会マネジメントセンター 本間様のインタビューより)

▼インタビューをWebで公開中！



導入事例

お客様サイト <https://www.ss-1.net/>

ご利用いただいた製品・サービス KnowledgeDeliver

株式会社モチベーションアカデミア

個別指導塾が「受験生・保護者向けWサポート」をオンライン化

お客様のニーズ

- 23年にわたって培った中学受験のノウハウ・知見をより多くの方にお届けしたい。



導入後の成果

オンラインサービス『SS-1テラス』をリリース！通学生限定だった高品質なサービスを全国へ

- 生徒・保護者向けの様々なサービスをオンラインでも提供できる仕組みを構築。従来の教室だけでなく、全国の頑張っている受験生とその保護者に対し、必要な授業や情報、サポートを広く提供可能となった。
- SS-1テラス会員は実装から1年で1800人を突破。正会員（通学生）の利用者も含めるとのべ受講者数は3000人を超える。
- 今後も「生徒向けサポート（オンライン授業）」と「保護者向けサポート（オンライントークライブ）」の2つの軸を両立させた中学受験対策唯一の仕組みとして育てていきたい。



【生徒さん向け】
大人気の一回完結型オンライン授業「最速シリーズ」



【保護者向け】
お悩み相談室「トークライブ」

成功のためのワンポイント

～知る人ぞ知る
個別指導塾『SS-1』とは～

「SS-1は中学受験をする方へのサポートをメインとした個別指導教室です。他の集団塾に通っている方が『成績が上がらない/このままの学習法でいいのか/家庭ですべきことは?』といった悩みを抱えた際、サポートや相談、一對一の個別指導を求めて利用されるケースがほとんどです。このSS-1で23年にわたって培った知見やノウハウを広く公開し、一人でも多くの方に役立ててほしいとスタートしたのが『SS-1テラス』です。上記でご紹介している2つの軸は、SS-1の各教室に通われている通学生向けに提供しているものとほぼ同じ。お子さんの成績を上げるSS-1の仕組みをオンライン化して全国区にすること、ずっと目指していたことが今回やっと実現できました。」

(SS-1副代表 馬屋原さまのインタビューより)

▼インタビューを
Webで公開中!



導入事例

お客様サイト

<https://school.dhw.co.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス

KnowledgeDeliver

デジタルハリウッド株式会社

「ハイブリッドラーニング」でコロナ禍に入学者が1.5倍に



スクール事業におけるeラーニング活用の歴史

2012年 ハイブリッドラーニング提供開始

- 社会人向けクリエイター養成スクール『デジタルハリウッドSTUDIO』のサービス開始当初から反転学習型のハイブリッドラーニングを提供。
- 基本的なスキルについては好きなときに好きな場所で動画教材を見て学び、応用や実践はリアルな教室で講師から直接学ぶことができる。
- 動画教材を使ったインプット学習にはLMS『KnowledgeDeliver』を活用。

「新宿校で試験的に始めたところ離脱率ゼロ。しかも作品のクオリティが上がったんです。そこで“これはメリットしかない!”ということで自信を持って進めることができました」

2019年 コロナ直前にLMSのアップデートを完了

- 学習進捗、課題提出状況を受講者自身が確認できる「マイページ機能」。
- ストーリー設計に基づき受講者にフォローメールを自動送信できる「自動メンタリング機能」など。

「自分で進んで学習できる方はマイページで自分の立ち位置を把握してより計画的に学習、そうでない方には自動メンタリング機能や管理者が学習履歴を見て声かけを行いフォロー。コロナ以降、受講生の学習意欲が大きく変わったことを実感しています」

2020年 コロナ禍に「入学者数1.5倍」「eラーニング利用率2.5倍」を実現

「対面授業のオンライン化など、ハイブリッドラーニングをさらに進化させて提供。4度の緊急事態宣言下でも一度も学びを止めることなく目標を達成することができました」

ハイブリッドラーニングにおけるLMSの役割とは？

「高品質なハイブリッドラーニングを実現するためにはLMSを使うことが必須だと思います。なぜなら、オンライン学習の進捗管理ができていたことが大前提だからです。単に動画を視聴してもらえば良いわけではなく、視聴進捗、課題提出状況、理解度、これらを把握することによりリアルな場で1人1人にあった指導やフォローができ、効果的な学習につながります。私たちも確実にスキルが身につく学び方としてハイブリッドラーニングの導入を決めました。その判断ができたのも以前からオンラインスクールでLMSを使っていた経験があったからこそ。独自の教育ノウハウを動画教材化してLMSに載せることで『デジタルハリウッドSTUDIO』というフランチャイズ形式での多拠点展開が可能となりましたので、そういった意味でもLMSの役割は大きかったと思います」(デジタルハリウッド株式会社 原田様)

▼インタビューを
Webで公開中!



今後の展望は「受講者が挫折しない仕組みづくり」 詳細はインタビューをチェック!

導入事例

お客様サイト

<https://link-academy.co.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス

KnowledgeDeliver

株式会社リンクアカデミー

教育サービス事業での大規模導入事例



お客様のニーズ

- オンライン学習サービスのシステムが老朽化のため度々システムダウンしてしまう。安定的運用を実現したい。
- 今後の教育事業の発展、EdTech推進を見据えてプラットフォームそのものを進化させたい。



導入後の成果

オンライン事業の安定的運用・拡大・効率化を実現

- システムリプレイスによりオンライン学習サービス「Link Academy Online」の安定的運用を実現。
- 完全オンラインスクールを立ち上げるなど、事業展開に合わせた早期のシステム拡張を実現。コロナ禍における顧客ニーズの変化にもすばやく対応し、約10万人近い大規模利用を支えている。
- 顧客管理システムとの連携により、シームレスで効率的なユーザ管理を実現。



複数ブランドにおける学習プラットフォーム一元化から新しい時代の教育事業展開へ

- 複数のグループ会社・サービスブランドにおけるプラットフォームの一元化を進行中。
- 今後はあらゆる学習プラットフォームをLink Academy Onlineに統合することで学習データを一元化し、データマイニングにより最適な学習ナビゲーションの提供を目指す。

成功のためのワンポイント

～決め手となった3つの要件+α～

田中様：KnowledgeDeliverの導入を決めたのは、「安定性」「将来性」「教育事業のための機能が充実しているかどうか」この3つの要件を高いレベルでクリアしていたからです。もうひとつ決め手となったのはコンサルティング能力。コーディネータさんとの面談の際、普通はシステムの説明からはじまりますが、デジタル・ナレッジさんは弊社の事業を細部まで理解していただいて、どのようにLMSを活用していけば事業拡大につながるか、顧客（受講者）に最大の価値をご提供できるか、そういった観点からパートナーシップを發揮していただいたんです。今では弊社の取締役を含め絶大な信頼をおいています。（株式会社リンクアカデミー 田中 強様のインタビューより）

▼インタビューをWebで公開中！



導入事例

お客様サイト <https://www.dcplan.co.jp/dcpshp/>

ご利用いただいた製品・サービス KnowledgeDeliver (DKクラウド)

確定拠出年金サービス株式会社

多様化する顧客ニーズに対応！コロナ対策にもなったeラーニング



お客様のニーズ

- 確定拠出年金（DC）の加入者増に伴いコールセンターへの問い合わせが急増、内容も多様化した。マニュアルの電子化などオペレーター研修の効率化を図り、サービス向上につなげたい。
- 顧客である運営管理機関様、事業主様における加入者教育も多様化、高度化している。使い勝手の良い教育プラットフォームの導入で、さらなる付加価値を提供したい。



導入後の成果

拡大する確定拠出年金市場！多様化する顧客ニーズに対応できる新しいプラットフォームを整備

- 顧客における加入者教育にLMSサービスを提供。従来の紙媒体やDVDに比べ、質の高い教育の提供が可能となった。
- 対面セミナーに代わるオンラインセミナーをLMS上で開催。コロナ禍における顧客・加入者のニーズを満たすことができサービス向上につながった。
- セミナー後のアンケート収集・集計の手間を大幅に削減。確認テストで理解度を把握できるようになった点も好評。
- 社内でもコールセンターのオペレーター研修のみならず、コンプライアンス研修などに幅広く活用。業務効率化に大きく貢献している。

成功のためのワンポイント

～デジタル・ナレッジのシステムを知ったきっかけは？～

高岩様：検索をしてゼロから探しました。他社さんも含め数社検討し、実際に担当者の方にもお会いさせて頂くなかで次の4点を重視して選定しました。

1. 運営管理機関・事業主の立場からでもIDやコンテンツの登録が可能であること。また、各々が自社のオリジナルコンテンツを掲載できること。
2. 学習の進捗管理やアンケートによる効果検証が容易であること。
3. シングルサインオンの実装をはじめ、各種機能のカスタマイズを柔軟に対応頂けること。
4. 数十万人規模の受講者であっても対応可能なキャパシティを有していること。

▼インタビューをWebで公開中！



(確定拠出年金サービス株式会社 業務部 CXソリューションチーム 高岩 望様のインタビューより)

導入事例

お客様サイト <https://www.jitsumu.co.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス KnowledgeDeliver

株式会社実務教育出版

「既存の通信講座」 + 「eラーニング」の成功事例！

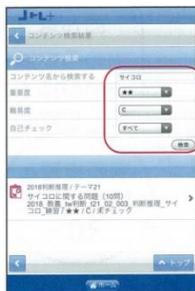
お客様のニーズ

- 公務員試験対策の通信講座に学習効率向上、実戦力アップ、弱点克服などのさらなる価値を付加したい。
- スマホで手軽に勉強できる環境を受講者に提供したい。
- 当社の財産である数十年分の過去問、丁寧な解説文を活かした教育サービスを形にしたい。

導入後の成果

公務員試験対策の通信講座にeラーニングサービス「Jトレ+」を導入！
システムのカスタマイズで自社の強みを形に。

- 過去問12年分を科目別・テーマ別に編成してeラーニングに収録。印刷物では難しい膨大な過去問の提供を可能にしたことで、出題傾向の把握や類題演習による解法習得がさらにしやすくなった。
- スマホ受講が7割に達するなど、スキマ時間の徹底した問題演習で学習効率化に成果を上げている。
- テーマや難易度等で問題を抽出できる検索機能、自己チェックを記録できる信号機アイコン機能、スマホに特化したUIの最適化など、eラーニングシステムのカスタマイズにより目指していたサービスを実現できた。



例 **難しいサイコロ問題が見たい！**
コンテンツ名：サイコロ
重要度：★★(重要)
難易度：C (易しい)
自己チェック：すべて

**あなたの見たい問題が
探せる！ 解ける！**

テーマ・難易度・重要度などで問題の抽出が自由自在

- ・自分がチェックしたところや、難易度・重要度などで検索できる機能が良かった。間違いやすいところや自分の苦手分野が分かり、弱点克服に活用できた。
- ・正解すると○が出るのが嬉しくてモチベーションにつながりました。どのくらい問題を解いたか表示されるため、勉強を進めている実感もあり自信につながりました。
- ・スマホやPCから教材を閲覧したり問題演習ができるおかげで繰り返し演習を習慣づけることができ、合格に繋げることができました。



受講者の
声

▼インタビュー全文をWebで公開中

今後の展望は？

公務員試験以外の資格試験対策についてもeラーニングを活用した
コース展開を検討していきたい。



導入事例

お客様サイト <http://www.yakuzemi.ac.jp>

ご利用いただいた製品・サービス KnowledgeDeliver
Video+SS

学校法人 医学アカデミー (一般社団法人 薬学ゼミナール生涯学習センター)

受講者数が2年で倍増！オンライン教室で“個別指導を自動化”

▼国家試験対策予備校「薬ゼミオンライン教室」でのご利用

▼薬剤師の生涯学習「ラーニングトレイン」でのご利用

導入前の課題

- 全日制予備校と同じ教育をオンラインでも提供したい。
- オンラインでの学びを補完すべく、受講生一人ひとりのオーダーメイドカリキュラムを実現したい。
- コンテンツ配信におけるセキュリティ対策を図りたい。

導入前の課題

- 「研修認定薬剤師」の生涯研修プロバイダーとして実施している講座の申込から支払、eラーニング受講、単位管理までを統合管理できる仕組みを作りたい。

導入後の成果

**個々の学習プランを自動表示！
全日制と遜色ないオンライン教室を実現**

- eラーニングシステム「KnowledgeDeliver」により、全日制と同じ講義・サービスをオンライン教室で実現。
- システムのカスタマイズにより、テストで間違った項目に紐づいた動画教材が自動表示される「マイカリキュラム」を導入。
- 映像配信サービス「Video+SS」により、コンテンツ配信におけるセキュリティ対策を実施。
- 2016年度に約300名だった受講生が2018年度8月時点で約600名と2年で倍増。

導入後の成果

**管理の自動化から
集合研修とeラーニングの統合管理まで**

- eラーニングシステム「KnowledgeDeliver」により、講座の申込から支払、単位管理まで一元化した「ラーニングトレイン」を構築。
- 手作業で行っていた集合研修の申込管理と単位管理も、自動化により大幅に効率化。
- 既存サービスとの連携により、今後受講者の拡大が見込まれる。

成功のためのワンポイント

～導入先企業様に聞く！導入時に重視されたポイントは？～

関城様：「『マイカリキュラムシステム』です。薬ゼミの動画教材は1,000以上あり、すべてを見る時間はありません。どれを見れば一番効果的なのか？合格に近づけるのか？それがテストを受けるだけで自動的にわかる仕組みです。個人個人が自分の弱点を重点的に学ぶことができる、オーダーメイドカリキュラムを実現したいという思いで強く要望していただきました。間違った項目に関連した動画教材が自動表示されることで、“ここを重点的に勉強し直すといいよ”というリアルな教室における先生の役割を『マイカリキュラム』が果たしています。今後は“個別対応”が必要になってくるでしょうし、とくにeラーニングにおいてはこういった要素が重要ではないでしょうか。」(学校法人 医学アカデミー 薬学ゼミナール オンライン教室 教室長/講師/薬剤師 関城様のインタビューより)

導入事例

お客様サイト

<http://www.ja-ces.or.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス

KnowledgeDeliver

公益社団法人 日本臨床工学技士会

受講率90%！資格認定制度におけるeラーニングの効果と自動化

導入前の課題

- 認定制度の実講習がほぼ東京開催のため、地方の会員にとって大きな負担となっていた。
- 形だけの受講とならないよう、eラーニングの受講時間の管理・チェックを厳密に行う必要があった。

認定制度で提供している実講習をeラーニングでも同じように提供したい！

導入後の成果

eラーニングシステム「KnowledgeDeliver」によるeラーニング講習を導入

- いつでもどこでも繰り返し学習ができる仕組みにより、会員の大幅な負担軽減と学習の効率化を実現。
- 受講管理機能により、実講習と同等の厳しい受講管理の仕組みをeラーニングでも実現。
- 約90%の高いeラーニング受講率を実現。
- 検定試験の平均点において、eラーニングが実講習を上回るなど一定の成果が出ている。
- 会員データベースとeラーニングの連携により、申込決済から受講までを自動化。
- 2018年度から認定制度が二階建てとなったことで、今後はさらなる受講生増加が予想されるが、それに対応し得る体制を作ることができた。

成功のためのワンポイント

～導入時に重視されたポイントは？～

押本様：受講管理機能でしょうか。認定制度では、すべての講義をきちんと受講された方のみ修了証を発行しており、その修了証がないと検定試験が受けられません。そのため形だけの受講とならないよう、eラーニングの受講時間も厳密にチェックしています。受講期間中は数回にわたってCSVデータをダウンロードするなど、システムの機能を大活用しています。ちなみに、eラーニング講習の修了率は約90%と非常に高いんですよ。

那須野様：3日分の講義をeラーニングで全部視聴するというのは、これはかなり大変なこと。その修了率が90%代というのは、すごいと思いますね。

押本様：受講生自身が非常に熱心なのと、やはりきちんと受講時間をチェックしているのが大きいと思います。

那須野様：今後は、受講時間のチェックや指定コンテンツ完了時の担当者へのメール送信など、今手作業でやっていることを少しずつ自動化していければ。最終的には修了証の発行まで自動化できればいいですね。

(公益社団法人 日本臨床工学技士会 専務理事 那須野様・事務局 押本様のインタビューより)

導入事例

お客様サイト <http://www.shikaku.co.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス KnowledgeDeliver

株式会社総合資格（総合資格学院）

日本最大の「一級建築士」輩出校が映像配信を導入！

導入前の課題

- もともと使っていたeラーニングが時代にマッチしていない。
(マルチデバイス未対応、バージョンアップしたデバイスでは動画が視聴できない等)
- DVD教材の制作コスト、管理の手間が大きい。
それ以上に制作スピードの問題を解決したい。
- DVD不足、個別ブース不足により受講生が自習・補講できないケースがある。

なぜ映像配信を？

1000タイトル以上のDVD教材を社内で作成、毎年改定していたため莫大な費用と管理の手間、直前の変更に対応しきれない制作スピードが大きな課題となっていた

導入後の成果

eラーニングシステム「KnowledgeDeliver」によるオンデマンド映像配信を導入へ

- マルチデバイス対応の安定した学習環境を実現。
- 教室とeラーニングの受講成績データの一元管理化を実現。
- 自宅視聴できるコンテンツを制限することで当学院の“来校第一”の方針に沿った、受講生に来校を促す仕組みを構築。

DVD→映像配信への切り替えで受講生の利便性向上、コスト削減のほか更なる波及効果も

- DVDを借りる手間や個別ブース不足などの問題を解決し、受講生の利便性向上を実現。
- DVD制作費・発送費、管理にかかっていた労力をゼロに。トータルで大幅なコスト削減に成功。
- 映像ダウンロード機能により講師・営業スタッフに対するナレッジ共有、教育研修ツールとしても活用。

成功のためのワンポイント

～「一級建築士」合格占有率No.1の総合資格学院様に聞く！～

一級建築士の平成29年度合格者占有率は63.7%で全国No.1、学科・設計製図試験ストレート合格者のうち約7割(70.7%)を受講生が占めるなど高い合格実績を誇る総合資格学院様。

その背景には毎年すべての教材を作り直すなど、受講生の学習成果を第一に考える姿勢がありました。

「我々の扱っている資格試験では時事的な内容がすぐに試験問題に反映されるため、前年と同じ教材は使わないというポリシーのもと、徹底的な情報収集・分析を行い毎年教材を作成しています。この我々の教材作りへのこだわりが大きな影響を与え、品質確保の一助となっているのが『オンデマンド映像配信システム』です。当初の目的だったDVD制作に関する課題解決、受講生の利便性向上だけでなく、講師研修や社員教育など多方面に効果が波及している——これはDVDを使い続けていたら絶対に起こり得なかった変化だと思えます。」

導入事例

お客様サイト

<http://online.dhw.co.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス

KnowledgeDeliver | カスタムメイド | コンテンツ制作請負

デジタルハリウッド株式会社

通学講座と同じ教育効果を！専門技術を“質の高いオンライン教育”で



導入前の課題

- グラフィック・Webデザイン等の通学講座を展開しているが、通学が難しい受講希望者向けに、場所と時間にとられない高品質な教材と学習環境を提供したい。



導入後の成果

クリエイティブ専門技術を 自宅で学べるオンラインスクールを開校！

- eラーニング統合プラットフォームをご提供。自宅にいながらグラフィックやWebデザイン、CGを学べるオンラインスクール開校へ。
- 実際の授業で使っているパワーポイントファイルなどをベースに教材を作成・管理し、これを単元設定することでコースとして配信、運用管理までできる統合型ソリューションをご提供。
- インターフェースと機能を全面的にカスタマイズ。提出課題や評価、講評を一元管理できる画期的な「プレゼンエリア」機能を追加し、クリエイティブ教育に特化した学習環境を実現。
- ライブ授業や高品質な動画教材により、通学講座と同じ教育効果を追求した質の高い教育サービスを実現。
- 顧客ニーズにあった新しい市場開拓でこれまでに卒業生2万人以上を輩出。



オンラインスクールトップ画面



高品質な動画教材

成功のためのワンポイント

～オンラインスクールだけじゃない！
リアルな教室授業にもeラーニングが活用されるワケ～

当初の目的だったオンライン講座の提供だけに留まらず、大学や通学制のスクールでもeラーニングシステムが活用されている背景について、デジタルハリウッド様にお聞きました。

「リアルな教室授業でeラーニングを使うメリットは『一人ひとりにあった授業』を提供できる点にあります。学生にはいろいろなレベルの人がいますから、教室で先生が何十名をいっせいに教えるのは必ずしも効果的ではありません。eラーニングなら早く進める人はどんどん先へ、ゆっくりの人は何度でも繰り返し動画を見るなど、自分のペースで学ぶことができます。その間、教員は学生たちの間を歩き回り、つまづいている学生のサポートをしたり、先に進んでいる学生には応用や個人個人の希望・進路に沿った学習内容を指導したりできます。

教育において本当に重要なのはツールを使えるようになることではなく、そのツールで“なにを作るか”です。ですから、ツールの使い方や基礎は動画教材で個別に学び、その先の応用や実践的なスキルの習得に先生は注力する。そういった環境作りにもeラーニングは欠かせません。」

導入事例

お客様サイト <http://www.tac-school.co.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス

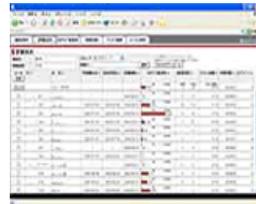
KnowledgeDeliver | KnowledgeLearning | 教材作成ツール |
カスタムメイド | コンテンツ制作請負

TAC株式会社

模擬試験や暗記学習など、資格試験学習に特化したWeb講座を実現

導入前の課題

- 「資格の学校TAC」独自の教育手法を、eラーニング講座として資格試験学習者に提供したい。



履歴管理画面



導入後の成果

各講座毎に異なる“独自の教育手法”をeラーニング化！
模擬試験や暗記学習を含む、資格試験学習に特化したWeb講座を実現

- 受講者登録から受講管理まで、eラーニングの基本機能を網羅したeラーニングの基本システムをご提供。
- 管理者向け履歴管理機能の充実や模擬試験配信機能など、資格試験取得学習に特化したシステムをご提供。
- 学習画面をカスタマイズし、各講座毎に異なる教育手法をeラーニング化することに成功。
- 教材画面に音声や音声が同期した指差し、線引きなどのアニメーションを付加し、学習効果の高い教材を配信するソリューションをご提供。
- 教材画面をマスキングし、重要語句などの暗記学習を支援するソリューションをご提供。

成功のためのワンポイント

～多数の異なる講座をeラーニング化したい場合～

資格・検定試験合格を目的とした多数の講座を提供するTAC様。各講座毎にさまざまな教育手法やノウハウがあり、それをeラーニング講座でも実現したいというのが導入前のご希望でした。eラーニング基幹システムを含めたさまざまなソリューションにより、各講座の教育手法を適切に、効果的にeラーニング化致しました。



模擬試験画面

導入事例

お客様サイト

<http://www.benesse.co.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス KnowledgeDeliver | LiveNow! | SeminarNow! | カスタムメイド

株式会社ベネッセコーポレーション

進研ゼミ教材と連動した充実の学習環境



導入前の課題

福島県南会津地域の6中学校の生徒に向けて、ベネッセ進研ゼミ教材と共に下記の内容を提供したい。

- 多様な学習環境（遠隔授業+ビデオ学習教材+オンラインテスト）
- 生徒の学習意欲を向上させる競争と刺激
- 習熟度にあわせてきめ細やかな学習指導



導入後の成果

「オンデマンドコンテンツ」の作成・運用・管理から
「Live授業」の配信、クイズ・チャット機能まで、充実の学習環境を実現！

- 映像とPowerPointスライドを連動させた教材を手軽に作成できるオーサリングツールをご提供。指差しや線引きなどのアニメーションを追加し、各設問ごとのポイントや解答のプロセスなどをわかりやすく解説した、進研ゼミ完全準拠のオンデマンドコンテンツの作成を実現。
- 作成した教材は、eラーニングシステム上で管理（単元設定）・配信が可能に。
- ライブ遠隔授業ソリューションをご提供し、東京多摩センターのベネッセ社屋から福島県南会津地域の6中学校（PCルーム）へリアルタイムに授業配信できるシステムを構築。ベネッセの講師が中学生向けに、臨場感たっぷりのLive授業を展開。

子供たちの可能性を引き出す競争と刺激のある学習環境を展開

- 自分だけでなく他の生徒の学習進捗も客観的にわかるような工夫を施し、学習意欲の向上に必要な競争と刺激を与えるような仕組みをご提供。
- Live授業ではクイズやチャットなどを活用し、クイズの正解数や返答順位を競わせるなど、競争と刺激のある授業を展開。

双方向性のやり取りや学習管理の充実で 生徒一人ひとりにあわせてきめ細やかな指導を実現

- 進研ゼミの単元毎の学習進捗状況を学習管理システム（LMS）上に反映し、習熟度にあわせて個別指導を展開。
- クラス全体でやり取りできる公開用チャットをご用意。
- 先生にだけこっそり質問ができる個別用チャットを使い、いつでも質問ができる環境をご提供。

成功のためのワンポイント

～課題解決に効く、包括的ソリューション～

ベネッセ様には単なるeラーニングシステムのご提供に留まらず、教育委員会、学校、民間企業の連携による多様な学習環境の組み合わせの仕方、学習方法のアレンジまでをご提案、ご提供させて頂きました。
＜デジタル・ナレッジは、教育ビジネスを展開する企業様に向けて課題解決のための包括的なソリューションをご提供しております＞

導入事例

お客様サイト

<http://www.meikonet.co.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス

KnowledgeDeliver | KnowledgeLearning | 教材作成ツール | MotivationNow!
KnowledgeCapture | カスタムメイド | コンテンツ制作請負

株式会社明光ネットワークジャパン

“先生が隣にいるような感覚”で学べる、懇切丁寧なラーニング

導入前の課題①

- 在宅でありながら先生が隣にいるような感覚で学べる「中学生向け在宅学習システム」を実現したい。
- 中学生・高校生にあわせたインターフェイスで学習しやすい環境を提供したい。
- 受講中にわからないところを先生に質問できるシステムを提供したい。

導入後の成果①

先生が隣にいるような感覚で学べる「中学生向け在宅学習システム」を実現！

- 受講者登録から受講管理まで行なえるeラーニング統合プラットフォームをご提供。
- 受講進捗がわかりやすく、かつ学習終了後に生徒自ら理解度を入力できるなど、中学生向けのインターフェースをカスタマイズしてご提供。
- 学習遅延者に対する告知や学習スケジュールをメールにて配信する仕組みをご提供。
- 音声や指差しを追加することで、よりわかりやすい教材を作成可能なオーサリングソフトをご提供。
- 生徒が学習途中にわからない箇所自由に書き込みを行え、その内容を先生に送信できるよう調整。先生は生徒の書き込みの上に赤ペンで指導を書き加え、返却できるシステムを構築。

導入前の課題②

- 受験に必要な重要語句を効果的に暗記できる仕組みを提供したい。

導入後の成果②

受験に必要な不可欠な暗記学習も強力にサポート

- 社会/理科に速読機能を搭載。音声を高速で読み上げ、内容を定着させる仕組みをカスタマイズにて搭載。
- 重要語句をマスクで隠し、暗記学習をサポートするオーサリングソフトをご提供。



ログイン画面



学習画面



理解度チェック画面

成功のためのワンポイント

～中学生・高校生にわかりやすい教材を提供するために～

表現豊かな教材を誰でも簡単に作成できるオーサリングソフトをご提供。実際に本システム導入後、明光ネットワークジャパン様の教員自身がアニメーション付きの教材を大量に制作されています。

導入事例

お客様サイト

<http://www.nttd-i.co.jp/index.html>
<http://e-assess.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス

KnowledgeDeliver

株式会社NTTデータ・アイ

数多くの企業・団体に利用される売れっ子教育ツールに活用

導入前の課題

- 組織全体を対象とした意識付け教育ツール「e-アセスメンタル」の提供にあたり、eラーニングシステムを準備したい。
- 受講者が業務時間内でも学びやすいよう一問一答形式のシステムにしたい。



導入後の成果

**学びやすい一問一答形式で
多くの企業・団体に導入**

- 一問一答形式のeラーニングシステムをご提供し、受講者の負担を最小限に抑えた、学びやすい教育ツール「e-アセスメンタル」を実現。
- 回答するとすぐに正解+解説が表示。1コース20問程度の設問で業務の合間でも手軽に学習できる環境を構築。

※「e-アセスメンタル」は地方公共団体の複数の部署（情報政策課、教育委員会ほか）における継続的なご利用のほか、派遣会社、生命保険会社、OA機器販売会社、金融機関、通信会社等、幅広い企業様にてご利用。100人単位から数千人単位の規模までお客様の状況に合わせた導入が可能で、約8000人の職員の方に受講していただいている実績も。



「e-アセスメンタル」
Webサイト



回答選択後、すぐに正解+解説が表示。解説を読むことで内容を理解しながら短期間で学習可能。

成功のためのワンポイント

～eラーニング導入の成果は意外なところにも～

NTTデータアイ様に本システムの導入理由をお聞きました。「複数のシステムを検討しましたが、デジタル・ナレッジ社のシステムは一問一答形式が可能で、私たちが目指す製品にもっともイメージが近かったことが導入に至った理由です。基本的に製品の機能が充実しており、実績も豊富で信頼できる点も評価のポイントでした。」

その後、NTTデータアイ様が本サービスをご利用の地方公共団体様を対象に、環境負荷低減の効果測定を行ったところ、既存の集合研修を「e-アセスメンタル」に変更した場合、CO2を約76パーセント削減する効果があったことがわかりました。

※右図：地方自治体Aにおける環境負荷低減の効果測定結果。評価条件の分類は、ICTシステム、ヒトの移動、モノの移動、モノの電子化、ヒトの稼働、その他照明・空調など。



CO2削減の評価結果データ

導入事例

お客様サイト

<http://book.jiji.com/>

ご利用いただいた製品・サービス

KnowledgeDeliver

株式会社時事通信出版局



教員採用試験の受験生向け学習サイト

導入前の課題①

- 紙ベースの教材を使用した教員採用試験の通信教育講座を運営してきたが、新しい学習形態であるeラーニングを取り入れた、今までにない「教員採用試験用 学習サイト」に一新したい。



導入後の成果①

eラーニング統合プラットフォームで 専門教育のeラーニング化をスムーズに実現

- eラーニング統合プラットフォームを導入し、教員採用試験用 学習サイトのWeb講座を構築。学習管理機能などeラーニングに必要な基本機能が全てセットされているため、複数のツールを組み合わせる必要もなく、効率的な導入・運営が可能に。

導入前の課題②

- 難関である教員採用試験の学習の堅苦しさを払拭し、学習者のモチベーションを上げる配慮をしたい。



導入後の成果②

ご要望にあわせて +αの機能やサポートもカタチに

- 学習進度に応じて成長するキャラクターが、学習者一人ひとりの学びをサポート。
- 最新の教育ニュースや各自治体の教員採用試験情報などを随時配信するエリアを実装。良質なコンテンツで学習者のやる気を引き出す仕組みを実現。



ポータルトップ



学習画面



学習画面

成功のためのワンポイント

～携帯サイトもあわせて活用しさらに教育効果アップ！～

ちょっとした空き時間も有効に活用できるよう、携帯サイトもあわせて構築、ご提供。主に携帯単語帳として学習者の皆様にご利用いただいております。単なる学習サイトではなく、日常生活に無理なく取り入れ、楽しみながら効果も上がる、そんなお手伝いをさせていただいております。

導入事例

お客様サイト <http://www.kindai-sales.co.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス KnowledgeDeliver

株式会社近代セールス社

低コストで講座運営を



導入前の課題

- 通信教育講座を数多く開講しているが、郵送の手間や在庫管理など、事務負担が重かった。



導入後の成果

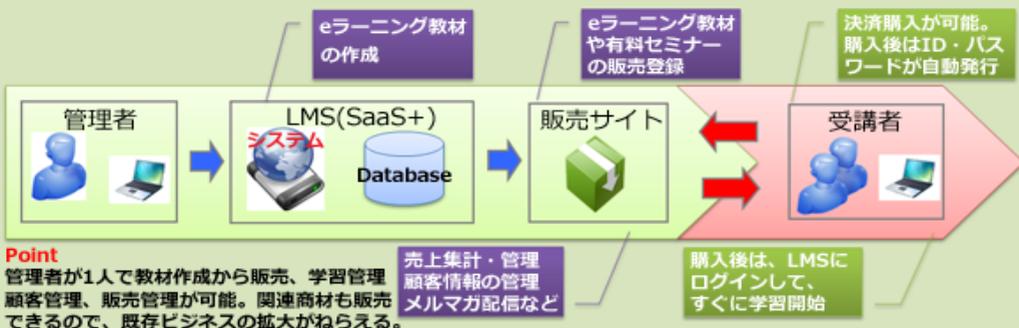
- 事務負担が大幅に軽減され、すでにコスト削減効果もあった。
- 講座の受講生の囲い込みや関連書籍など既存商品とのセット販売が可能になった。

成功のためのワンポイント

～導入先企業様に聞く！導入を決めた理由～

低コストで講座運営ができ、かつ効率よく、コースを販売する機能が備わっていた。

教材販売から購入決済までを自動化



導入事例

お客様サイト <http://www.ares.or.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス

KnowledgeDeliver

一般社団法人 不動産証券化協会

資格取得の教育や資格者への継続教育の運営手段



成功のためのワンポイント

～解決のための施策～

- 事務処理を円滑化する独自機能を加え、より管理しやすいシステムを提供しました。
- セキュリティー、情報の安全性に十分配慮したシステム構成にてご提供いたしました。
- 講義の様子を動画収録し、スライドと連動したクオリティーの高いコンテンツを安価かつスピーディーにご提供しました。

導入事例

お客様サイト

<https://www.ouj.ac.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス

KnowledgeDeliver

放送大学

生涯学習講座をオンライン化！
修了証明を国際的な認証技術「デジタルバッジ」で。

お客様のニーズ

生涯学習のさらなる充実・普及

- 生涯学習・リカレント教育講座をオンライン化してより多くの方に届けたい。
- 修了証明として国際的な認証技術である「デジタルバッジ」を発行したい。
- 学修履歴の蓄積・確認をするための手段としてLMSを導入したい。

導入後の成果

生涯学習・リカレント教育講座をオンライン化

- キャリアアップや生涯学習に役立つ講座をオンラインで学べる「インターネット配信公開講座」を開設。
- LMS活用で在学生でない方にも広く講座提供が可能となった。
- 修了条件を満たすことでデジタルバッジの発行を実現。
- 学修履歴の蓄積・確認はもちろん、受講料のオンライン決済、教材コンテンツ設定、講座配信、受講者管理まで、ひとつのシステムで一元管理可能となった。

成功のためのワンポイント

国際的な認証技術「デジタルバッジ」とは？

学修履歴や資格に関するデータを、ユーザ（修了者）自身が安全にやりとりできる次世代学修証明システムです。

外観はいわゆるバッジのような画像デザインですが、中には発行機関（放送大学）の情報、修得した講座情報、修了者の情報などが記録されています。学修者は対象講座を修了することでデジタルバッジを取得できます。取得したデジタルバッジはSNSやメール、入試や就職の際の電子履歴書に添付することで簡単にスキルを証明できます。獲得したデジタルバッジは一覧化され、学修者はその獲得状況を通じて自身の学修状況を確認できるとともに、獲得や利用がモチベーションとなり、学修の促進・活性化が期待されています。



※本取り組みに採用されたLMS「KnowledgeDeliver」は、国際標準化団体IMS Global Learning Consortiumが定める国際技術標準規格「Open Badge Version 2 (OBv2)」に準拠したデジタルバッジ発行・運用が可能なLMSです。学習者の学習進捗を含めたあらゆる管理はもちろん、他システムとの連携も想定した設計を施すことで、教育機関の多様なニーズに沿った運用を可能にしています。

▼生涯学習におけるLMS・デジタルバッジ活用の意義とは？
インタビューをWebでチェック



導入事例

お客様サイト <https://www.soka.ac.jp/tukyo/>

ご利用いただいた製品・サービス KnowledgeDeliver

創価大学 通信教育部

「Zoom×LMSのオンライン授業」「本人認証付きCBT試験」を コロナ禍にスピード導入

お客様のニーズ

新型コロナウイルス感染拡大の中、学生の学習機会を確保したい

- 2020年5～7月に全国で実施予定だった地方スクーリング、科目試験が中止を余儀なくされた。
- 8月の夏期スクーリング授業を緊急でオンライン化、試験をWeb試験に切り替えたい。
- オンラインでの授業、試験を高い精度で本人確認できる仕組みを導入したい。

解決のための施策

わずか2ヶ月で夏期スクーリングを完全オンライン化

- ZoomとLMSを連携させたオンライン授業（双方向性・リアルタイム）を導入。
- すべての試験を顔認証付きWeb試験に切り替えるとともに、授業前・レポート提出時にも顔認証を実施。

成功のためのワンポイント

ZoomとLMS「KnowledgeDeliver」を連携させたオンライン授業

- ZoomとLMSのシステムを同期させ、Zoomの入り口をLMSの中に1つの単元として設定。学生はZoomに別途つなぐ必要がなく、LMS上からシームレスにライブ授業を受けられる。Zoom単体だと受講履歴が残らないが、KDと連携させることでオンライン授業の出欠や学習履歴がLMSに蓄積され一元管理可能に。
- オンライン授業開始時にも顔認証を実装。本人認証が取れてはじめてZoomに接続され、授業開始となる。
- オンライン授業が終了しZoomを閉じた後にLMS上の授業終了ボタンをクリック。この動作と授業前の顔認証をもって出席扱いとなる。

本人認証付きWeb試験

- 試験開始前にPCのカメラで受講者を撮影しAPIで顔認証システムに送信、登録顔写真との一致率をAIが算出し、クリアしてはじめて試験が受けられる仕組みとなっている。
- 試験中も随時写真による「顔確認」で本人確認を実施。その他レポート提出にも顔認証の仕組みを実装した。

【顔認証】



【顔確認】

約10分に1回、ランダムに顔写真を撮影

一致率をAIで算出し、自動判定



▼気になる成果と今後の展望とは、インタビューをWebでチェック



※イラスト部分が実際には受講者の顔写真となります。

導入事例

お客様サイト <https://www.tsuji.ac.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス

KnowledgeDeliver
Video+
DKクラウド
機能カスタマイズ

辻調グループ

eラーニングを使った反転学習で“学生が主体的に学ぶ教育”へ

eラーニング導入の背景

- 製菓衛生師試験対策ドリル（紙）からの置き換えとして2009年にeラーニングを初導入。当初は一部の卒業生やAO入試合格者に対する限定的・補足的な使用に留まっていた。
- 近年では辻調グループのほぼすべての学校・学科でeラーニングを活用。学生が受け身ではなく主体的に考え学ぶ教育の実現に貢献している。

近年のeラーニング活用におけるポイント

■ 反転学習で実習授業の質を向上

実習の作業工程をすべて動画コンテンツ化。学生は事前に動画を視聴し、作業のポイントを整理してから実習に臨むことで授業の質をさらに向上させ、学習効果を高めている。



eラーニングなら自分の理解度に合わせて何度でも繰り返し視聴できる。スマホで視聴できるという手軽さも手伝って予・復習率は極めて高い。



事前学習で理解を深めた状態で実習を開始。授業内容を先出しすることで学生の理解を深めると同時に、実技時間がより多く確保できるというメリットも。

■ 受け身の講義を主体的に考え参加する授業へ

従来授業で行っていた座学の講義部分も一部eラーニング化。授業ではこれまでになかったディスカッションやグループワークも行なわれるようになり、学生自身が主体的に考え学ぶことを重視する教育へと大きく変化しつつある。

▼この10年で教育の在り方が劇的に変化！
今後の課題と辻調グループの展望とは？
インタビュー全文をWebで公開中。

他にも様々なシーンでeラーニングが活用されている。

- ・留学生必携の授業の補助ツールとして
- ・スマホを使ったマイクロラーニング用ツールとして
- ・教職員向け研修（FD・SD）に



導入事例

慶應義塾大学

“学習に限定しないeラーニング”、大学の3大ニーズに効果。
～シングルサインオン認証事例～

お客様サイト <https://www.keio.ac.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス

KnowledgeDeliver
Video+

導入前の課題

- 学生向けに理解度テストを行いたい。
- 導入にあたって重視するのはスピード（納期）と見やすさ。
- 塾内の共通認証基盤とのシングルサインオンは必須。
- サーバやセキュリティの問題があり、効果的な動画活用ができていない。
- 「対象者を絞ってコンテンツを見せたい」「誰が見たか把握したい」「ちゃんと理解できたか確認したい」といった塾内で多い3つのニーズに対応したい。
- 乱立するeラーニング系サービスを将来的には統一したい。



導入後の成果

見やすく使い勝手の良い、
シングルサインオンのeラーニングを短期間で導入

- 汎用パッケージでありながら、不要な機能・項目を管理画面上で制御できる自由度の高いeラーニングシステム「KnowledgeDeliver」をご提供。
- レスポンシブデザインも採用し「見やすく使いやすい」を追求したeラーニングを実現。
- SAML 2.0によるセキュアなシングルサインオン認証を短期間で構築。

学習以外にも
学校運営上・業務上のさまざまな課題を解決へ

- 動画作成配信サービス「Video+」をご提供、サーバの負担やセキュリティの問題をクリアにした動画ストリーミングサービスを実現。
- ニーズの多かった“動画データの共有ツール”としても定着。
- 学生向けのeラーニングや理解度テストだけでなく、教職員向けのナレッジ共有ツールとしても活用。
- 学習に限らず、学校運営上・業務上のさまざまな課題解決にフレキシブルに対応可能な仕組み作りで成功。

eラーニング画面

成功のためのワンポイント

～「この問題はeラーニングで解決できる」
そう感じる場面が本当に多いんです。～

学校法人 慶應義塾のIT部門の担当者にお話をいただきました。

「我々IT部門に寄せられるニーズとしてよくあるのが『特定の対象者にのみコンテンツを見せたい』『誰が見たか把握したい』『ちゃんと理解できたか確認したい』……まさにeラーニングの得意分野ですよ。こうしたニーズを形にしようとするのがeラーニングの要件と合致するんです。つまりeラーニングシステムの持つ機能をうまく活用すれば、それが学習目的でなかったとしてもいろいろな課題が解決できます。学校運営上、業務において「これはeラーニングの仕組みで解決できるな」と感じる場面は本当に多いので、これからも従来のeラーニングの枠にとらわれず、いろいろな使い方をしていきたいですね。」

導入事例

お客様サイト <http://www.mdc.ac.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス ナレッジデリ Video+

学校法人 東京町田学園 町田・デザイン専門学校（通信教育課程）

東京都初！二級建築士受験資格の取れる通信制専門学校

導入前の課題

- 都内初“二級建築士受験資格の取れる通信制専門学校”として通信教育課程を設置したが、運営の効率化、システムの使い勝手に課題があった。
- 自校の持つノウハウをできるだけ手軽にeラーニング教材化したい。
- もっとも重視するのは、運営側・受講者側双方の使い勝手の良さ。
- eラーニングは今回が初導入。



導入後の成果

サーバー管理・コンテンツ作成の負担を軽減しつつ “使い勝手の良い”eラーニング導入へ

- シンプルでありながらeラーニングの基本機能が全て含まれたASP型eラーニング統合プラットフォームをご提供。
- 教材作成機能を用いてオリジナルのeラーニング教材を簡単作成。テキストでは伝わりにくい課題制作や実習も、映像教材を使ってわかりやすく説明することが可能に。

受講者の評判も上々で入学者増に貢献！ アンケート機能を活用してさらなる高みを目指す

- eラーニング導入による効果だけではないものの、次年度入学者数の大幅なアップ（45名→83名）を実現。
- とくに「繰り返し学習が可能な点」「レポート等の課題提出がeラーニング上で可能な点」が受講者に好評。
- アンケート機能を用いた受講者アンケートを随時実施、システムや教育の質の更なる改善へとつなげている。



映像教材ならではの模型や作品を使ったわかりやすい説明



テストや課題提出も
eラーニング上で実施可能

成功のためのワンポイント

～導入先学校様へ聞く！「今後の展望」～

「eラーニングは初めての導入でしたが、これまでの通信教育と比べてその使い勝手の良さを実感しています。今後はさらにシステムを研究し利用の仕方を工夫することで、通信教育ながら「面倒見の良い」教育の実践を目指します。また通信科に限らず、通学科における欠席時のフォローに利用できないかなど、eラーニングのさまざまな可能性を試すつもりです。デジタル・ナレッジ社のシステムを導入されている他校さんの事例も参考にしながら、当校独自の運営方法を確立し今後の通信教育の発展へとつなげていきたいですね。」

導入事例

お客様サイト

<http://www.otemae.ac.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス

大学サテライト校支援サービス | JMOOC・gaccoを活用した生徒募集

大手前大学

出願者数が2.5倍に。“ネット時代の学校広報・学生募集” 成功事例

導入前の課題①

- 東京にスクーリング拠点を構えたい。
- 全国展開、海外展開を見据え東京にサテライト校を設置したい。

導入前の課題②

- 大学知名度向上を実現したい。

gacco (ガッコ) とは

大学教授陣による本格的な講義を、誰もがオンラインで無料受講できるウェブサービス。日本初の大規模公開オンライン講座(MOOC) 提供サイトとして2014年2月3日に開設。

導入後の成果①

都心にサテライト校を設置、右肩上がりで見込み増加

- 「大学サテライト校支援サービス」により、都心(秋葉原/上野)のアクセス抜群な環境でスクーリングや学校説明会を開催可能なサテライト校を設置。
- 学校広報・eラーニングに長けた運営ヘルプスタッフが受付や学校説明を請け負うことで、サテライト校における少人数でのイベント運営を可能に。
- 関東在住の先生方との打ち合わせ等にも便利が良く、学生募集の全国展開を多面的に促進。

導入後の成果②

JMOOCを活用したプロモーションで大学知名度アップ！
1ヶ月で2,000名の受講生集めに成功

- JMOOC公認サイト「gacco」開講直後、第一弾講座のひとつとして東大、慶応、早稲田他そうそうたる大学と肩を並べ講座配信を行うことに成功。
- わずか1ヶ月足らずの募集期間で、7,000名の受講登録、そのうち2,000名の方に実際に受講頂くことに成功。
- 第一弾講座の中で修了率1位を記録するなど、大学名および教育力の宣伝に大きく貢献。
- 結果、出願者数が約2.5倍に急増。都道府県別学生数の第3位が東京に(以前はゼロ)。

成功のためのワンポイント

勝ち組大学様に見る「ネット時代の学校広報・学生募集」

大学を取り巻く社会情勢が厳しく変化するなか、勝ち組の大学様はどんどんネットへの取り組みを強化されています。JMOOCへの取り組みもそのひとつです。大学様側としては、JMOOCでの講座配信を通し「このコンテンツ面白い」「この先生に教えてほしい」という流れが生まれることで“質の良い学生募集”につながるという利点があります。さらに、学生の意識が高いとドロップアウトが減るというメリットも見逃せません。意欲の高い優秀な学生やユニークな学生の獲得、大学の知名度アップ、そういった価値を我々デジタル・ナレッジがお届けできればと考えております。

導入事例

お客様サイト <http://www.nishino-g.ac.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス

KnowledgeDeliver

学校法人 西野学園 札幌医学技術福祉歯科専門学校

コンテンツ作成の費用問題をクリアして医療教育をeラーニング化

導入前の課題

- 看護通信課程にeラーニングを取り入れ、働きながら看護師を目指す准看護師の方々に実際の医療現場で対処する基礎的スキル教育を提供したい。
- サーバー管理などの負担が少なく運用しやすいシステムにしたい。
- どの程度の内容のコンテンツをどのくらい作成するか、予測がつきにくい、コンテンツ作成の度に多額の費用がかからないようにしたい。



導入後の成果

ASP型eラーニング総合プラットフォームでサーバー管理の負担やコンテンツ作成の費用を軽減

- シンプルでありながらeラーニングの基本機能が全て含まれたeラーニング統合プラットフォームをご提供。
- ASP（アプリケーションサービスプロバイダ）サービスのご提供により、サーバー等のハード管理の手間を軽減。
- システムに標準装備されている充実のコンテンツ作成機能で、PowerPointスライドに動画やアニメーションなどを付加したわかりやすい教材作りが可能に。余計な費用をかけずにコンテンツを充実させていける環境を実現。



働きながら看護師を目指す准看護師の方に最適なeラーニング学習をご提供



図解だけではわかりにくい表現も動画を使って詳しく解説



参考資料・用語集等の機能付きで疑問点をその場で解決

成功のためのワンポイント

～導入側にとつてのメリット～

西野学園様に本システム導入の経緯をお聞きしました。

「まず現場でeラーニングを取り入れたいという要望があり、2005年4月から基本設計を開始。LMS（ラーニングマネジメントシステム）の仕様やテストコンテンツは同年7月のうちに完成していましたが、しばらく紆余曲折があり、最終的に以前から調べていたデジタル・ナレッジ社に声をかけ協力依頼しました。サーバー等のハード管理をどうするかが課題でしたので、ASPを利用することによりハード管理を軽減できる点が魅力でした。また、デジタル・ナレッジ社のLMSにはコンテンツを簡単作成できる機能が標準装備されており、費用を抑えながらコンテンツを充実させていきたい導入側にとってメリットとなると考えました。」

導入事例

お客様サイト

<http://www.yashima.ac.jp/univ/>

ご利用いただいた製品・サービス

KnowledgeUniversity | LiveNow! | 運用アウトソース | プロモーション

八洲学園大学

インターネット上での受講だけで卒業・学位の取得が可能、
日本初のeラーニング大学

導入前の課題①

- 家庭教育というテーマを主体にした大学であるため、主な対象となる主婦や社会人の方々が学びやすい環境を提供したい。



導入後の成果①

全ての授業をライブ配信！

遠隔地の学生でも違和感なく授業に参加できる画期的なシステムを構築

- 高等教育機関用eラーニングの統合プラットフォームを使い、大学の全ての事務、キャンパス機能を提供。一度も学校に登校することなく、インターネット上の受講だけで卒業・学位の取得が可能な“日本初のeラーニング大学”を実現。
- 同期型のライブ講義配信システムを使い、双方向性のライブ授業を実現。クイズ、学生による理解度の表現、チャットなども取り入れ、遠隔地にいてもまるで教室で授業に参加しているかのような臨場感豊かなシステムを提供。

導入前の課題②

- 広報部を持たずに運営しているため、広報企画・クリエイティブ企画・制作・募集運用のすべてを実施・統括してほしい。



導入後の成果②

専門スタッフによる広報・募集・制作活動の実施で効率的な大学運営をサポート

- ブランドメッセージの整理やコミュニケーションビジュアルの開発を行い、主なターゲットである社会人・主婦の方に向けた効果的な募集活動を展開。
- 年間のプロモーションスケジュールを策定し、大学事務局とのプロモーション運営体制を確立。
- ターゲットおよびメディア・ピークル（掲載媒体）と、それぞれの数値目標を設定。募集活動を実行し、予算から資料請求までのシミュレーションを実施・管理。
- 情報を整理し、わかりやすく伝えるためのWebサイトのディレクションや紙ツールの提案を実施。
- メールマガジンの企画・構成からライティング、配信・発送までのアウトソーシングを実施。
- 情報の収集・ターゲットメディアの選定からプレスリリースの作成を実施。



大学のすべての機能をeラーニングで実施

成功のためのワンポイント

八洲学園大学様は授業やキャンパス機能だけでなく、募集活動のほとんどをインターネットを使って行うという画期的な新規大学様でした。そのため「誰に何を伝えるのか」といったブランドメッセージをまずしっかりと整理し、明確なテーマを設定した上で広報・募集のアプローチを行いました。
<デジタル・ナレッジは、eラーニングシステムだけでなく、運用や募集、ブランディングまでをトータルサポートすることで効率的な学校運営をお手伝いしています>

導入事例

お客様サイト <http://www.ikedae-oku.ed.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス

KnowledgeDeliver



大阪教育大学附属 池田小学校

国の委託事業として国立大学法人大阪教育大学が「学校危機メンタルサポートセンター」を中心に附属池田小学校をモデル校として安全教育に取り組む安全教育としてのe-learningはKnowledgeDeliverをご利用いただいています。

- 正しい行動を安全教育という立場から、どのような行動をしたらよいかを学年の実態（低学年・中学年・高学年）に合わせ学習できるようになっている。

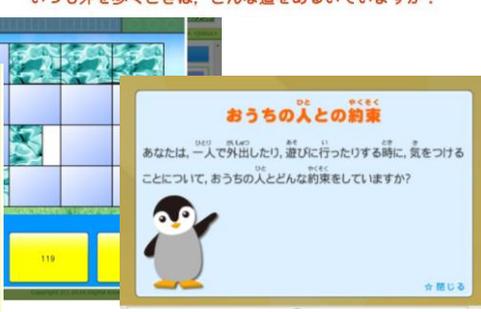


いつも外を歩くときは、どんな道をおもっていますか？



先生の言うことを、しっかり守りましょう。

ことも110番の家って知っていますか？



おうちのひととの約束

あなたは、一人で外出したり、遊びに行ったりする時に、気をつけることについて、おうちのひととどんな約束をしていますか？

学校と家庭での連携

保護者は、子どもたちとは異なったIDを持ち、実際に子どもたちがどんな学習をし、どんな回答を導きだしているか確認することができる。
また、保護者専用の掲示板機能により、その学習内容に対しての感想や意見を書き込むことができるようになっている。
携帯電話からでも学習内容の確認をすることができ、掲示板への書き込みをする事が出来るようになっている。

センター設置の背景（ホームページより）

平成13年6月8日、本学の教育学部附属池田小学校において23名の児童及び教員が殺傷され、児童・保護者・教員が精神的に大きな傷を受け、長期にわたるケアが必要とされています。
このような学校危機の発生に対して、専門的に対応できる組織的・包括的な活動を支援する研究・教育機関に対する社会的要請が高まっていることを受け、全国共同利用施設として学校危機支援に関する研究を実施し、かつ、国立大学の教員その他の者で、この分野の研究に従事する者の利用に供します。

導入事例

お客様サイト <http://www.jec.ac.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス

ナレッジデリ | ナレッジクラス

学校法人電子学園 日本電子専門学校

eラーニング+コミュニケーションで新しい“教員向け教育”を実現

導入前の課題

- 情報デザイン教育を担う高校や専門学校等の教員向け教育を、eラーニングで提供したい。
- eラーニングを活用して「講義受講」「情報交流」の機会を提供したい。
- 本プログラムの目的でもある“交流・共有”を実施するため、コミュニケーションを交えたシステムにしたい。



導入後の成果

教員同士がコミュニティで学び合う 新しい学びのスタイルを実現

- eラーニング統合ホスティングサービス『ナレッジデリ』を活用し、より多くの教員が、いつでもどこでも情報デザインの指導ポイントやノウハウを学べるシステムをご提供。
- ASPサービスのため、手軽な導入+簡単な運用を可能に。
- 本システム導入により、情報デザイン教育人材の育成・情報デザイン教育の普及を推進する基盤を整備。
- クラスルームエデュケーション 総合ホスティングサービス『ナレッジクラス』を活用し、情報交流の場をご提供。
- 情報デザインを知り、学んだ後は、eラーニングシステム上のコミュニティで教員同士がディスカッションしたり、自作のコンテンツに意見を出し合いながら教えるスキルを磨くことが可能に。コミュニケーションを通して学び合うことで、新しいアイデアの創造を促進する新しい学びスタイルを実現。

※文部科学省補助事業として、日本電子専門学校様が代表校となり進めている「e-learningによる情報デザイン教育を担う教員育成プログラム」の立ち上げに伴うもの。

成功のためのワンポイント

～ユーザビリティに配慮したコンテンツ開発～

eラーニングコンテンツの作成については、日本電子専門学校様がノウハウをお持ちでなかったことや、“教員のための教育コンテンツ”という複雑なコンテンツであったこと、また映像にはこだわって作成したいというご要望もあり、今回はデジタル・ナレッジにて開発致しました。

コンテンツはユーザビリティにとくに配慮し、受講時にイヤホンが無く音声を出せない環境でもコンテンツの内容がわかるよう音声情報をテロップにしたり、学習概要や操作マニュアルを冊子にしてeラーニングコンテンツだけに頼ることのない学習環境をつくるといった工夫を実施しました。



eラーニングによる情報デザイン教育を担う教員育成プログラムWebサイト



手軽な導入+簡単な運用を可能にするASPサービス画面イメージ

導入事例

お客様サイト <http://www.yonago-k.ac.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス KnowledgeDeliver

独立行政法人 国立高等専門学校機構 国立米子工業高等専門学校

iPadを活用した資格試験対策指導を実現



成功のためのワンポイント



**iPadを活用した資格試験対策指導を実現！
学校ポータル構築でお知らせを効率化！**

【資格試験対策問題集】

- ITパスポート
- 基本情報技術者試験
- テストを丁寧に解説することで理解度アップ
- 分野別のレーダチャートで弱点克服
- 学習進捗度と理解度の自己把握



【LMSを活用した学校ポータル】

- 学校/学科からのお知らせ
- 緊急時連絡の一斉配信
- 電子資料配布でペーパーレス化
- iPad用テスト教材作成
- 生徒の学習進捗・理解度をともに個別指導



導入後の成果

- ① iPadを活用した新しい教育の試みが実施できた。
- ② 教員のみならず、生徒もiPad用のコンテンツ制作を体験できるようになった。
- ③ 本格的に運用できる学校ポータルを、KnowledgeDeliver（LMS）で構築できた。

導入事例

お客様サイト <http://www.chubu-gu.ac.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス

KnowledgeUniversity | 運営アウトソース

中部学院大学

システム提供だけではなく 教員研修業務も実施

導入前の課題

- 集合授業に出席できなかった学生の履修支援や学習支援をeラーニングにより実現したい。
- 教員のシラバス管理や学習支援活動などを電子化したい。

成功のためのワンポイント

- 大学の教員が学生の教材閲覧管理やレポート及びテストの添削管理ができるLMS（ラーニングマネジメントシステム）を提供しました。
- 学内浸透支援業務として、LMSの活用方法を活用事例をもとに提案・設計し教員研修業務を実施しました。

導入事例

お客様サイト <http://www.tokushima-ec.ed.jp/>

ご利用いただいた製品・サービス

KnowledgeDeliver

徳島県立 総合教育センター

徳島県在住者向けeラーニングポータルサイト提供

導入前の課題

- 県の教職員から小中高生及び一般の県民に教育を行なうインフラを整備し、授業では教えられない発展的な教育を教えたい。

成功のためのワンポイント

- 県の教職員がアクセスでき、自由に教材制作できるLCMS（ラーニングコンテンツマネジメントシステム：eラーニング教材の制作・管理を簡単に実現できるシステム）を提供しました。
- 教員の方に対して、eラーニング教材を制作と、eラーニングシステムの利用方法についての教育研修を実施しました。
- 県内の小中高生が自由に登録し、教材を学習できる環境を提供しました。

導入事例

お客様サイト <http://www.tsujicho.com/index.html>

ご利用いただいた製品・サービス

ナレッジデリ

辻製菓専門学校

学生の国家試験対策用にeラーニングシステムを活用

導入前の課題

- 学生の国家試験対策に活用したい。
- 試験に向けて学習効果を高めたい。
- テスト問題の出題を中心にシステムを利用したい。

成功のためのワンポイント

～解決のための施策～

充実したテスト出題機能と豊富なオンデマンド教材作成機能を備え、サーバを持つ必要がなくASP形式で利用できる統合型eラーニングシステム「ナレッジデリ」を提案いたしました。

導入事例

お客様サイト <http://www.hiroshima-u.ac.jp/index-j.html>

ご利用いただいた製品・サービス

ナレッジデリ

広島大学

アクセシビリティリーダー育成のための教育プログラムをeラーニング化

導入前の課題

- アクセシビリティリーダー育成にあたって、基盤となる教育プログラムを一斉に配信したい。
- 教材の作成を学内で行いたい。
- テスト問題の出題を行いたい。
- システム管理に手間をかけたくない。

成功のためのワンポイント

～解決のための施策～

- 教材作成機能やテスト問題作成機能が標準機能として備わった、統合型eラーニングシステム「ナレッジデリ」をご提案。
- 導入費用も安く抑えられ、システム管理の手間もかからないASP形式にてご採用頂く。

その他の導入事例

導入事例

東北大学

お客様サイト

ご利用いただいた製品・サービス

eラーニング教材制作システムの提供

<http://www.tohoku.ac.jp/japanese/>

SeminarNow!

導入事例

SBI大学院大学

お客様サイト

ご利用いただいた製品・サービス

eラーニングにより働きながらMBA取得を支援

<http://www.sbi-u.ac.jp/>

KnowledgeUniversity

導入事例

文教大学

お客様サイト

ご利用いただいた製品・サービス

eラーニング教材制作システムの支援

<http://www.bunkyo.ac.jp/>

教材作成ディレクション

導入事例

学校法人志学学園 眼鏡医療技術専門学校

お客様サイト

ご利用いただいた製品・サービス

眼鏡の専門学校の通信教育

<http://www.woc.ac.jp/>

ナレッジデリ

導入事例

大阪府立大学

お客様サイト

ご利用いただいた製品・サービス

eラーニングシステムの提供と共同研究

<http://www.osakafu-u.ac.jp/>

SeminarNow!

導入事例

神奈川大学

お客様サイト

ご利用いただいた製品・サービス

教材オーサリングツールの提供

<http://www.kanagawa-u.ac.jp/>

SeminarNow!

感動する e ラーニングは私たちが支えています。